

データ表示／編集／管理

画像を使いこなす

画像を表示する	マイピクチャ／ワンセグイメージ	262
静止画を編集する		264
画像をお預かりセンターに保存する	電話帳お預かりサービス	267

動画／i モーションを使いこなす

動画／i モーションを再生する	i モーション	268
動画／i モーションを編集する		271
プレイリストを管理／利用する		273

ビデオを使いこなす

ビデオを再生する	ビデオ	275
----------	-----	-----

キャラ電を使いこなす

キャラ電とは		276
キャラ電を表示する	キャラ電	276
キャラ電を撮影する	キャラ電撮影	277

マチキャラを使いこなす

マチキャラを表示する	マチキャラ	278
------------	-------	-----

メロディを使いこなす

メロディを再生する	メロディ	279
-----------	------	-----

microSDメモリーカードを使いこなす

microSDメモリーカードについて		280
FOMA端末からmicroSDメモリーカードへコピー／移動する		283
microSDメモリーカードからFOMA端末へコピー／移動する		284
電話帳、メール、スケジュールなどをバックアップする		285
バックアップしたデータをFOMA端末に復元する		285
microSDメモリーカード内のデータを表示／再生する		286
microSDメモリーカード内のデータを削除する		288
microSDメモリーカードを管理する		288
パソコンからmicroSDメモリーカードを利用する		289

各種データを管理する

アルバム（フォルダ）を利用する		292
データをコピーする		293
データの詳細情報を表示／変更する	詳細情報参照／変更	293
データを削除する		296
データを並べ替える	ソート	296
本体メモリの使用状況を確認する	メモリ確認	297

赤外線通信を使いこなす

赤外線通信について		297
赤外線通信でデータを送信する	赤外線送信	297
赤外線通信でデータを受信する	赤外線受信	299
赤外線通信モードにする	赤外線通信モード	301
赤外線リモコン機能を利用する		301
データ送受信時の動作を設定する	データ送受信設定	302

iC通信機能を使いこなす

iC通信機能について	iC通信	302
iC通信でデータを送信する		302
iC通信でデータを受信する		303

PDF対応ビューアを使いこなす

PDFデータを表示する	PDF対応ビューア	303
しおりやマークを使う		306

画像を表示する

マイビクチャ／ワンセグイメージ

FOMA 端末のデータ BOX のマイビクチャおよび、ワンセグの「ワンセグイメージ」に保存されている画像（静止画、アニメーション、Flash 画像、パラパラマンガ）を表示します。

- ・横縦（または縦横）のサイズが480×640より大きいGIF形式の画像やGIFアニメーション、1728×2304より大きいJPEG形式の画像は表示できません。

例 マイビクチャの画像を表示するとき

1 ⑥ ① ▶ フォルダを選び ③

- ・ microSD メモリーカードのフォルダ一覧に切り替え：フォルダ一覧で ▶ ① ~ ③
- ・ microSD メモリーカードの操作方法
▶ P286

■ ワンセグイメージの表示：⑥ ⑨ ①

2 画像を選び ⑤

画像が表示されます。 を押すと全画面表示できます。



表示名 コメント

- ・ ⑤ で前後の画像を表示できます。
- ・ アニメーション、パラパラマンガ、Flash 画像を表示すると、自動的に再生されます。次の操作ができます（全画面表示中を除く）。
 - ・ 一時停止／再生：⑤
 - ・ リトライ（先頭から再生）：MENU ⑦
 - ・ スロー再生：⑩（パラパラマンガの停止中のみ）

■ 等倍表示：⑥ ▶ ⑤ でスクロール

- ・ 画像サイズが240×400を超える静止画でのみ行えます。
- ・ 等倍表示終了：⑦

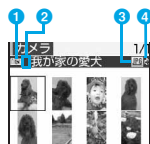
マイビクチャのフォルダ

フォルダ	保存データ
カメラ	カメラで撮影した静止画、動画／i モーションやPDFデータから切り出した静止画
i モード	i モード、フルブラウザ、i モードメール、i アプリで取得した画像、ミュージックプレーヤーで保存した画像
デコメビクチャ	お買い上げ時に内蔵されているデコメ用画像、サイトや i モードメールなどから取り込んだ画像
デコメ絵文字	お買い上げ時に内蔵されているデコメ絵文字、サイトや i モードメールなどから取り込んだデコメ絵文字
アイテム	お買い上げ時に内蔵されているフレーム画像、サイトからダウンロードしたフレーム画像／スタンプ画像
ブリンストール	お買い上げ時に内蔵されている画像
データ交換	バーコードリーダーで読み取った画像、microSD メモリーカードや外部機器から取り込んだ画像

- ・ アルバムを作成できます。▶ P292

画像一覧の見かたと操作

例 サムネイル表示のとき



1 取得元

- : カメラ
- : i モード
- : 内蔵
- : アイテム
- : データ交換
- : ワンセグ※1
- : キャラ電

※ 1 : ワンセグイメージでのみ表示

2 画像の種類

表示なし：静止画

- : パラパラマンガ
- : アニメーション、Flash 画像

3 ファイル形式

: GIF形式

: JPEG形式

: SWF (Flash画像)

表示なし: パラパラマンガ

4 ファイル制限

➡ (青): ファイル制限なし

➡ (グレー): ファイル制限あり

- サムネイル表示では以下の画像が表示される場合があります。

: プレビュー画像なし

: FOMAカード動作制限あり (デコメ絵文字以外)

: FOMAカード動作制限あり (デコメ絵文字)

- 表示名などを変更する ● P294

■ サムネイル表示とタイトル表示の切り替え:

■ メールに添付して送信: 画像を選び

画像が添付されているメール作成画面が表示されます。

- ワンセグイメージは添付できません。
- 画像のファイルサイズが90Kバイト以下の場合には確認画面が表示されます。本文内に貼り付けるには「はい」、添付ファイルに設定するには「いいえ」を選択します。
- 画像サイズが QVGA (240 × 320 または 320 × 240) を超える JPEG 形式の画像の場合には確認画面が表示され、QVGA に変換できます。
- 添付できる画像の条件 ● P175

スライドショーを見る

フォルダ内の画像を自動的に切り替えて表示します。

- 切り替え速度と順序は動作設定に従います。
- ワンセグイメージでは行えません。

1 1 ▶ フォルダを選び 5

- フォルダ内のすべての画像を表示すると、フォルダー一覧に戻ります。
- パラパラマンガは表示されません。
- 画像の効果音は再生されません。
- 途中で終了:

画像を待受画面などに設定する

- ワンセグイメージは設定できません。
- 画像によっては待受画面に設定できない場合があります。

- 画像サイズが 176 × 144 を超える画像、および FOMA 端末外に出力不可の画像は、テレビ電話画像のうち代替画像、伝言メモ画像、応答保留画像、通話中保留画像、動画メモには設定できません。
- メールの送信画像、受信画像、着信結果画像に設定した画像は、メッセージ R/F 受信時や、SMS 送受信時にも表示されます。
- メニューアイコンにはパラパラマンガ、Flash 画像、アイテム画像は設定できません。

1 1 ▶ フォルダを選び 2 ▶ 設定先を指定

- 設定先によっては確認画面が表示されます。
- 待受画面に設定する場合、画像によっては表示サイズを選択できます。 ● P93
- 登録済みの電話帳に更新登録する場合は相手を選択します。

パラパラマンガを作成する

同じフォルダ内の静止画 (最大9枚) を選択してパラパラマンガを作成します。

- 画像サイズが 640 × 480 を超える静止画は登録できません。
- 登録した静止画は、個別に表示したり編集したりできなくなります。microSD メモリーカードへの保存やメール添付、赤外線/iC 送信もできません。

1 1 ▶ フォルダを選び

2 4 1

■ 解除: パラパラマンガを選び 4 2

3 画像を選び

- 選択した順に画像に番号が表示されます。
- すべての選択の解除:

4 ▶ 表示名を入力 (全角・半角を問わず36文字まで) ▶

おしらせ

- 連続撮影した静止画はパラパラマンガの形式で保存されており、解除すると1枚ずつの静止画になります。ファイル名の末尾には「-1」「-2」のように番号が付きます。

1 1 MENU 4 各項目を設定

一覧の画像表示：

あり…サムネイル表示します（お買い上げ時）。

なし…タイトル表示します。

タイトル表示：

画像表示画面に表示名を表示するかを設定（お買い上げ時：あり）。

番号表示：

画像表示画面に件数を表示するかを設定（お買い上げ時：あり）。

コメント表示：

画像表示画面にコメントを表示するかを設定（お買い上げ時：あり）。

小さい画像の拡大：

表示領域より小さい画像を表示したとき、画像の縦横比を保持したまま表示領域いっぱい拡大表示するかを設定（お買い上げ時：なし）。

・「あり」にしても全画面表示では拡大されません。

効果音再生：

画像を表示したとき、画像に設定されている効果音を再生するかを設定（お買い上げ時：あり）。

全画面時の自動スクロール：

「あり」にすると、画面より大きいJPEG形式の静止画表示中に [F5] を押したとき、自動的にスクロールして表示（お買い上げ時：なし）。

- ・縦横の比率が画面とほぼ同じ場合はスクロールしません。
- ・スクロール中に [F5] を押すと停止／再開できます。終了後に押しても再スクロールしません。

スライドショーの切替え速度：

「速い」「普通」「ゆっくり」から選択（お買い上げ時：普通）。

スライドショーのランダム表示：

画像をランダムに表示するかを設定（お買い上げ時：なし）。

静止画を編集する

FOMA端末のマイビクチャに保存されている静止画を編集します。編集項目と編集可能な最大画像サイズは次のとおりです。

編集項目	編集可能な最大画像サイズ（ドット）※1
サイズ変更	1728×2304 (拡大／縮小は240×400または352×288)
切出し	1728×2304 (範囲指定は1224×1632)
明るさ／色調	480×640
効果	480×640
反転／回転	480×640
フレーム	240×400または352×288
スタンプ貼付	240×400または352×288
テキスト貼付	240×400または352×288
切抜き	240×400
サイズ制限保存	1728×2304 (2Mバイト以下の静止画では480×640)
補正	240×400または352×288

※1：画像サイズが大きくて編集できないときは、サイズ変更で編集可能な画像サイズに縮小できます。

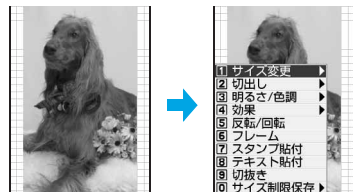
- ・次の静止画は編集できません。
 - ・ワンセグイメージ、アイテム画像、「プリインストール」フォルダ内の静止画
 - ・メール添付やFOMA 端末外への出力が禁止されている静止画（自端末でファイル制限を「あり」にした静止画を除く）
 - ・縦横のどちらかのサイズが8ドットより小さい静止画

1 1 フォルダを選び 静止画を選び

静止画編集画面が表示されます。

- ・補正する ●P267

2 **静止画を編集**



静止画編集画面

編集メニュー画面

・編集方法 ●P265 「編集メニューの操作」

3 編集が終わったら **保存**

編集した静止画が同じフォルダ内に新しい静止画として保存されます。

- ・フレームやスタンプ用の画像として保存するときは、「フレーム・スタンプ用」を選択します。フレーム候補・スタンプ候補にできる画像の条件 ●P295
- ・デコメ絵文字として利用できる静止画は、「デコメ絵文字」フォルダに保存されます。
- ・メールに添付して送信：静止画編集画面で 画像サイズが 1200 × 1600 を超える静止画では行えません。

おしらせ

- 明るさ/色調や効果などの編集を行うと、画像が小さく表示されることがあります。そのまま保存しても画像サイズに影響はありません。保存した画像は、正しいサイズで保存されています。
- 編集後、静止画のファイルサイズが大きくなる場合があります。

編集メニューの操作

サイズを変更する

- ・サイズを変更すると画質が劣化することがあります。

1 編集メニュー画面で **画像サイズを変更**

■ 指定サイズに変更： **1** ~ **9** / **0**

指定したサイズと静止画の縦横比が異なる場合は、サイズ枠が表示されます。 / でサイズ枠の位置を調整 を押すと、サイズ枠で囲まれた部分が指定したサイズに変更されます。

- ・縦横比を無視して静止画全体を指定したサイズに収める（ストレッチ）： **MENU**
- ・縦横比を保持したまま静止画全体を指定したサイズに収める（フィット）：

■ 拡大／縮小：

① / で拡大／縮小

縦横比を保持したまま、5%ずつ拡大／縮小します。

- ・ **MENU** を押すと 20% ずつ縮小、 を押すと 20% ずつ拡大します。
- ・ 縦長の静止画は 288 × 352、横長の静止画は 352 × 288 まで拡大できます（縦横どちらかが上限になるまで）。
- ・ 縦横のどちらかが 8 ドットになるまで縮小できます。

②

任意のサイズに切り出す

サイズや範囲を指定して、静止画の一部を切り出します。

- ・ 元の静止画が 16 × 16 より小さい場合は切り出すできません。

1 編集メニュー画面で **静止画を切り出す**

■ 指定サイズに切り出し：

① **1** ~ **9** / **0**

② で切り出し枠の位置を調整

- ・ 切り出し枠の縦横の切り替え：
- ・ 切り出しサイズの切り替え：
- ・ 範囲指定に切り替え： **MENU**

③





■ 範囲指定して切り出し：

① / で の位置を調整

範囲指定枠の左上の位置が設定され、範囲指定枠の右下に が表示されます。

② で✕の位置を調整▶

切り出し範囲が決定され、範囲指定枠が実線が表示されます。

- の代わりにを押すと、左上位置を再度変更できます。
- を押した後にで範囲指定枠を移動できます。


③

明るさと色調を変更する

1 編集メニュー画面で③▶明るさや色調を変更

■ 明るさの調整：

① ▶で明るさを調整

- 最大にする：
- 最小にする：MENU

②

■ 色調の変更（モノトーン／セピア）：

②～③

特殊な効果をかける

1 編集メニュー画面で④▶①～⑥

ぼかし…ぼかします。

球面…中心から球面状に盛り上がっているような効果をかけます。

エンボス…鉛色にし、凸凹を強調します。

うずまき…中心から渦状に回転させたような効果をかけます。

きらきら…きらきら光っているようなマークを入れます。

モザイク…モザイクをかけます。

反転／回転させる

1 編集メニュー画面で⑤▶静止画を反転／回転

- 上下反転：
- 左右反転：
- 左90度回転：MENU
- 右90度回転：

2

フレームを重ねる

1 編集メニュー画面で⑥

編集している静止画と同じサイズのフレームが一覧表示されます。

- お買い上げ時に登録されているフレームは、176×144、240×320、240×400の画像サイズに対応しています。
- 詳細情報変更でフレーム候補として設定した画像は、編集している静止画のサイズと異なっていても表示されます。

2 フレームを選び▶静止画を確認

- フレームの切り替え：
- フレームの180度回転：MENU

3

スタンプを貼り付ける

1 編集メニュー画面で⑦

編集している静止画より小さいサイズのスタンプが一覧表示されます。

- 詳細情報変更でスタンプ候補として設定した画像、およびお買い上げ時に登録されているスタンプは、編集している静止画のサイズより大きくても表示されます。

2 スタンプを選び

3 でスタンプを移動▶

- 続けて別の位置に貼り付けることができます。
- 貼り付けたスタンプをすべて削除：MENU

4

文字を貼り付ける テキスト貼付

1 編集メニュー画面で⑧▶各項目を設定▶

テキスト：

全角20／半角40文字まで入力可。

文字の種類：

文字の種類を設定。

文字のサイズ：

文字のサイズを設定。

文字色：

文字の色を設定。

文字縁取り色：

文字の縁取りの色を設定。

背景色：

文字の背景色を設定。

貼り方：

文字をまとめて貼り付けるか、1文字ずつ異なる位置に貼り付けるかを設定。

2 ④で文字を移動▶⑤

- 続けて別の位置に貼り付けることができます。
- 貼り方が「一字ごと」の場合は、⑤を押すたびに1文字ずつ貼り付けられます。最後の文字を貼り付けると、最初の文字が表示されます。
- 貼り付けた文字をすべて削除：[MENU]

3 [M]

任意の部分を持ち抜く

選択した色と近似している色の部分を持ち抜きます。

1 編集メニュー画面で[9]▶④で切り抜く色に④を合わせ⑤

- 続けて別の部分を持ち抜くことができます。

2 [M]

ファイルサイズを制限して保存する

ファイルサイズをメール添付用（小）サイズ（90Kバイト以下）、メール添付用（大）サイズ（2Mバイト以下）に制限して保存します。

1 編集メニュー画面で[0]▶[1]～[2]

- 同じフォルダ内に新しい静止画として保存されます。
- サイズが480×640を超える静止画では「メール添付用（小）」は選択できません。
 - 2Mバイト以下の静止画では「メール添付用（大）」は選択できません。

明るさや色のバランスを補正する

- 静止画によっては、補正してもあまり変化しないことがあります。

1 静止画編集画面で[M]

2 ④で補正モードを切り替え

静物…静物や植物などの画像を適切に補正します。

背景…背景を適切に補正します。

風景…風景画像に明るさや色のメリハリを出します。

美肌…人物画像の肌を白くなめらかに表現します。

日焼け…人物画像の肌を小麦色に表現します。

青ざめ…人物画像の肌を青ざめたように表現します。

酔っ払い…人物画像の肌を赤らめたように表現します。

- [MENU]を押して[1]～[7]を押しても、補正モードを選択できます。

3 ④でレベルを調整

- 最大に設定：[M] • 最小に設定：[F]
- レベルにより、明るさや色合いが変わります。

4 ④

- 以降の操作▶P265「静止画を編集する」操作3

画像をお預かりセンターに保存する

電話帳お預かりサービス

電話帳お預かりサービスを利用して、画像をお預かりセンターに保存できます。

- 電話帳お預かりサービスはお申し込みが必要の有料サービスです。サービスの詳細は『ご利用ガイドブック（iモード＜FOMA＞編）』をご覧ください。

画像を保存する

- 100KBを超える画像は保存できません。
- メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されている画像は保存できません(自端末でファイル制限を「あり」にした画像を除く)。
- ワンセグイメージ、アイテム画像、「プリインストール」フォルダ内の画像は保存できません。
- お預かりセンターとの通信履歴を確認できます。●P83

1 ①▶フォルダを選び

2 [MENU] [5] [6]▶画像を選び▶

- 最大10件選択できます。

3 はい▶端末暗証番号を入力

画像がお預かりセンターに保存され、実行結果が表示されます。

- 実行結果は約5秒後に消えます。

おしらせ

- 電話帳お預かりサービスを契約されていない場合は、その旨をお知らせする画面が表示されます。

画像を復元する

お預かりセンターに保存されている画像を、お預かりセンターのサイトからFOMA端末に保存します。詳細は『ご利用ガイドブック (i モード<FOMA>編)』をご覧ください。

動画／i モーションを再生する

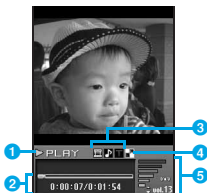
i モーション

FOMA端末のデータBOXのi モーションに保存されている動画／i モーションを再生します。

1 ③▶フォルダを選び

- microSD メモリーカードのフォルダ一覧に切り替え：フォルダ一覧で [5]▶ [4] ~ [6]
- microSDメモリーカードの操作方法 ●P286

2 動画／i モーションを選び



1 再生状態

▶PLAY : 再生中

■STOP : 停止中

⏸PAUSE : 一時停止中

2 再生時間：現在の再生時間／総再生時間

3 データ種別

📺 : 映像あり

🔊 : 音声あり

T : テキストあり

4 拡大／縮小表示

🔍 : 拡大表示中

🔍 : 縮小表示中

表示なし：等倍表示中

5 再生音量：現在の音量

- 動作設定の表示画像の拡縮が「なし」の場合、動画を縮小して再生するときはメッセージが表示されます。

- 動画／i モーションの再生中は次の操作ができます。

⏸ : 一時停止／再生、先頭から再生 (停止後)

🔊 : 音量調整 📺 : 停止

⏩ : 早送り再生※1

⏮ : 巻戻し再生※1

[クリア] : 再生終了 (動画／i モーション一覧に戻る)

※1：i モーションによっては行えないことがあります。

- 部分保存したi モーションは再生できません。選択すると確認画面が表示され「はい」を選択すると取得が開始されます。

- 再生期間や再生期限が過ぎている場合、残りのデータを取得できません。確認画面が表示され、部分保存したi モーションを削除できます。

- 再取得が不可能なエラーを検出した場合、部分保存したi モーションが削除されることがあります。

- 再生が中断したときは、次回再生時にその位置から再生されます。中断位置は、FOMA 端末／microSD メモリーカードでそれぞれ新しい順に最大5件記録されます。
再生中に電源を切ったときなどは、中断位置は記録されません。

■ 横向きで再生：再生中に[✖]

- 押すたびに縦横が切り替わります。
- テロップ入りの動画／i モーションでは切り替えられません。
- 画像サイズが320×240の動画／i モーションは、横再生中に[✖]を押すと画面の幅いっぱいには拡大されます（ワイド再生）。もう一度[✖]を押すと通常再生に戻ります。ワイド再生では画像の上下が表示されません。

■ チャプターの利用：

チャプター付きの i モーションでは、次の操作ができます。

機 能	操 作
チャプター戻し	再生中に[4]
チャプター送り	再生中に[6]
チャプター選択	再生中に[menu] [5]▶チャプターを選び [enter] ※1

※1：チャプターを選び [enter] を押すと再生開始位置を確認できます。

- チャプター付きの i モーションでも、チャプター戻し／チャプター送りの一方しか行えない場合や、現在の再生位置より前または後のチャプターを選択できない場合があります。
- チャプター選択では、現在の再生位置にごく近いチャプターは選択できません。また、i モーションの先頭から約1秒間は、チャプター一覧は表示できません。

■ しおりの設定：

しおりを設定すると、動画／i モーションを一覧から再生するときに確認画面が表示され、しおりの位置から再生できます。

- FOMA 端末内の動画／i モーション全体で1つ、microSD メモリーカードの「動画」「動画」[その他の動画]でそれぞれ1つだけ設定できます。
- 再生制限が設定されている i モーションでは設定できません。

① 再生中にしおりを設定したい位置で▶はい

- 続けて再生：[enter]
- しおりの解除：再生を停止させてから [cancel]

■ 再生制限（回数／期限／期間）が設定されているとき：

再生時に確認画面が表示され、制限内容を確認できます。

- 再生期間前は再生できません。また再生回数／期限／期間を超過すると再生できなくなり、確認画面で「はい」を選択すると i モーションが削除されます。
- 残り再生回数／期限／期間は詳細情報参照で確認できます。
- 期限外や期間外のとときに FOMA 端末の日付・時刻を変更しても再生できません。

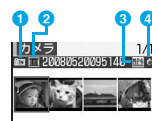
i モーションのフォルダ

フォルダ	保存データ
プレイリスト	FOMA 端末で作成したプレイリスト ●P273
カメラ	カメラで撮影した動画、サウンドレコーダーで録音した音声、動画メモ
i モード	i モードや i モードメールで取得した i モーション、microSD メモリーカードから移動したコンテンツ移行対応の i モーション
ブリンストール	お買い上げ時に内蔵されている i モーション
データ交換	microSD メモリーカードや外部機器から取り込んだ動画／i モーション（コンテンツ移行対応の i モーション以外）

- アルバムを作成できます。●P292

動画／i モーション一覧の見かたと操作

例 サムネイル表示のとき



① 取得元

- カメラ
- 内蔵
- キャラ電
- i モード
- データ交換
- テレビ電話

② 再生制限



再生制限なし



期限制限あり



回数制限あり



期間制限あり

③ ファイルの種類



MP4



しおり付きMP4



ASF



しおり付きASF



部分保存したiモーション

④ ファイル制限

➡ (青): ファイル制限なし

➡ (グレー): ファイル制限あり

- サムネイル表示では以下の画像が表示される場合があります。



音声のみの動画/ iモーション (歌手の歌声など、映像のない iモーション)、部分保存した iモーション、再生制限により再生できない iモーション、サウンドレコーダーで録音した音声



サムネイル画像が取得できない



FOMAカード動作制限あり

- 表示名などを変更する ➡ P294

■ サムネイル表示とタイトル表示の切り替え: [F]

■ メールに添付して送信: 動画/ iモーションを選び [F]

動画/ iモーションが添付されているメール作成画面が表示されます。

- 添付できる動画/ iモーションの条件

➡ P175

動画/ iモーションを待受画面などに設定する

- ASF形式の動画/ iモーション、部分保存した iモーションは設定できません。
- 待受画面には映像のない動画/ iモーション、再生制限が設定されている iモーション、画像サイズが 320 × 240 を超える動画/ iモーションは設定できません。
- 電話帳、着信画像には映像のみの動画/ iモーションのみ設定できます。
- 着メーション (着信音)、着信画像には、詳細情報の着信音設定、着信画面設定が「可」になっている動画/ iモーションを設定できます。ただし、次の動画/ iモーションは設定できません。
 - 赤外線通信/ iC通信やドコモケータイdatalinkなどを使用してパソコンや他の FOMA 端末に転送してから、もう一度 FOMA 端末に戻したものの
 - コンテンツ移行対応の iモーション以外で、microSDメモリーカードから FOMA 端末にコピー/ 移動したもの (FOMA 端末からコピー/ 移動した動画/ iモーションを、もう一度 FOMA 端末にコピー/ 移動した場合も含む)

1 ⑥ [3] ▶ フォルダを選び [F] ▶ 動画/ iモーションを選び [MENU] [2] ▶ 設定先を指定

- 設定先によっては確認画面が表示されます。
- 待受画面に設定する場合、画像サイズによっては等倍表示と拡大表示を選択できます。
- メモリ指定電話着信音/ メモリ指定メール着信音に設定する場合、または登録済みの電話帳に更新登録する場合は相手を選択します。

おしらせ

- プレイリストの動画/ iモーション一覧からの操作: [MENU] ▶ 動画の利用
- 動画/ iモーションによっては、待受画面などに設定できない場合があります。

おしらせ

- 次の形式の動画/ iモーションを再生できます。再生できる画像サイズは 48 × 48 ~ 320 × 240 です。

ファイル形式 (拡張子)	符号化形式	
MP4 (MP4、3GP)	映像	MPEG4、H.263、H.264
	音声	AMR、AAC、HE-AAC、Enhanced aacPlus
ASF (ASF)	映像	MPEG4
	音声	G.726

- iモーションによっては、再生画面の総再生時間が「-:-:-」と表示される場合があります。このとき、次の機能は利用できません。
 - 早送り再生/ 巻戻し再生
 - しおりからの再生、再生中断位置からの再生
 - チャプターを利用した操作
- 動画メモは、しおりや再生中断位置からの再生はできません。

動画／i モーション再生時の動作を設定する

動作設定

1 ① ③ ▶ MENU ④ ▶ 各項目を設定 ▶

一覧の画像表示：

あり…サムネイル表示します（お買い上げ時）。

なし…タイトル表示します。

表示画像の拡張：

あり…表示領域サイズに拡大／縮小して再生します。

なし…表示領域より小さい動画／i モーションは拡大しません。表示領域より大きい動画／i モーションは縮小して再生します（お買い上げ時）。

リピート再生：

プレイリストの再生時、およびmicroSDメモリーカードからの連続再生時にリピート再生するかを設定（お買い上げ時：ON）。

照明設定：

再生中の照明を設定（お買い上げ時：常灯）。

端末設定に従う…ディスプレイの照明設定の点灯時間設定（通常時）に従います。

音量：

再生時の音量を設定（お買い上げ時：レベル13）。

おしらせ

- 照明設定の設定内容は、ディスプレイの照明設定の点灯時間設定（i モーション）にも反映されます。▶P98

動画／i モーションを編集する

i モーションに保存されている動画／i モーションを編集します。

- 編集できる動画／i モーションは次のとおりです。
 - ・自端末で撮影した動画
 - ・自端末で撮影した動画以外の動画／i モーションで、ファイル制限、再生制限がないもの

- お買い上げ時に登録されている動画／i モーション、部分保存したi モーション、ASF形式の動画は編集できません。また、符号化形式などにより編集できない動画／i モーションがあります。

静止画を切り出す

キャプチャ

動画／i モーションの再生中に任意の位置を指定し、静止画として切り出します。

- テロップはキャプチャした静止画に表示されません。

1 ① ③ ▶ フォルダを選び ⑤ ▶ 動画／i モーションを選び ⑥

動画／i モーションが再生されます。

2 切り出す位置で MENU ⑥ ▶

静止画がキャプチャされ、マイピクチャの「カメラ」フォルダに保存されます。

- メールに添付して送信：保存前の画面で

静止画が保存され、静止画が添付されているメール作成画面が表示されます。

- 静止画のファイルサイズが 90K バイト以下の場合には確認画面が表示されます。本文内に貼り付けるには「はい」、添付ファイルに設定するには「いいえ」を選択します。


動画／i モーションを切り出す

選択切り出し

動画／i モーションを先頭から任意の位置まで切り出します。

- ファイルサイズが11Kバイト～2048Kバイトまでの動画／i モーションを編集できます。

1 ① ③ ▶ フォルダを選び ⑤ ▶ 動画／i モーションを選び MENU ④ ①

選択切り出しモードになり、が表示されます。

- 動画／i モーションにテロップが挿入されている場合は確認画面が表示されます。切り出す位置によってはテロップが削除されることがあります。

2 ⑤ (始点) ▶ 切り出しを終える位置で ⑥ (終点)



現在のファイルサイズ / 最大ファイルサイズ

- ⑤ (始点) を押した後で操作をやり直すには **クア**、切り出しを中断するには **MENU** を押します。
- ⑥ (終点) を押さずに最後まで再生すると自動的に切り出しが終了します。
- 動画 / i モーションのファイルサイズが 2038K バイトを超える場合、上限の設定に関わらず、2038K バイトになると自動的に切り出しが終了します。

- 切り出しサイズの上限の設定 : ⑤ (始点) を押す前の画面で **MENU** ▶ メール添付用 (小) / メール添付用 (大) / 設定なし
- メール添付用 (小) では 500K バイト、メール添付用 (大) では 2038K バイトが設定されます。
- 切り出し元のファイルサイズにより設定できない場合や、選択できない項目があります。

3 表示名を入力 (全角・半角を問わず 36 文字まで) ▶

編集した動画 / i モーションが、新しいデータとして、元の動画 / i モーションと同じフォルダに保存されます。

- 動画 / i モーションの再生 : 保存前の画面で
 - メールに添付して送信 : 保存前の画面で
- 編集した動画 / i モーションが保存され、動画 / i モーションが添付されているメール作成画面が表示されます。

ファイルサイズを指定して切り出す サイズ切り出し

動画 / i モーションを先頭から指定したファイルサイズまで切り出します。

- ファイルサイズが 11K バイト ~ 2048K バイトまでの動画 / i モーションを編集できます。
- 指定できるファイルサイズは 10K バイト ~ 2038K バイトです。ただし、上限は動画 / i モーションにより異なります。

1 ⑥ ③ ▶ フォルダを選び ⑤ ▶ 動画 / i モーションを選び **MENU** ④ ②

- 動画 / i モーションにテロップが挿入されている場合は確認画面が表示されます。切り出す位置によってはテロップが削除されることがあります。

2 切り出しサイズを入力

- メール添付サイズに設定 : **MENU** ▶ メール添付用 (小) / メール添付用 (大)
- メール添付用 (小) では 500K バイト、メール添付用 (大) では 2038K バイトが設定されます。
- 切り出し元のファイルサイズにより設定できない場合や、選択できない項目があります。

3 表示名を入力して保存

- 操作方法 ▶ P272 「動画 / i モーションを切り出す」操作 3

テロップを挿入する

テロップ編集

- ファイルサイズがテロップなしで 2038K バイト、テロップありで 2043K バイトまでの動画 / i モーションを編集できます。
- 挿入できるテロップ数は、動画 / i モーションにより異なります (最大 10 個)。
- テロップを挿入した動画 / i モーションは着メーションに設定できません。

1 ⑥ ③ ▶ フォルダを選び ⑤ ▶ 動画 / i モーションを選び **MENU** ④ ③ ①

- 既にテロップが挿入されている場合は確認画面が表示されます。「はい」を選択すると、テロップが削除されます。
- テロップの削除 : **MENU** ④ ③ ② ▶ はい
挿入されているすべてのテロップが削除されます。操作 8 に進みます。

2 各項目を設定

表示間隔 :


ユーザ指定... テロップの挿入位置を任意に指定できます。

等間隔... 動画 / i モーションの再生時間内に、指定した数のテロップが等間隔で挿入されます。



テロップ数：

表示間隔を「等間隔」にしたときに、テロップ数を入力。

3



- 表示間隔を「ユーザ指定」にしたときは、確認メッセージが表示され、が表示されます。
- 表示間隔を「等間隔」にしたときは、操作6に進みます。

4 で再生を開始 ▶ テロップの挿入位置で

- を押すたびに、テロップの挿入位置が設定されます。
- 再生を開始すると先頭に1箇所目の挿入位置が設定されます。
- 再生が終了するか、挿入位置を先頭の1箇所を含めて10箇所設定すると、設定が終了します。
- 途中で終了： 

5 はい

6 テロップの入力欄 ▶ 入力(全角20 / 半角40文字まで)

- テロップの修飾：テロップを選び  ▶ 各項目を設定 ▶ 

テロップ1～10：

テロップ編集画面で入力した文字を表示（入力可能）。

文字色：

文字の色を設定。

- 「指定なし」にすると白になります。
- 絵文字には反映されません。

背景色：

テロップの背景色を設定。

- 「指定なし」にすると黒になります。

スクロール動作：

スクロール・イン…文字が移動しながら徐々に表示されます。

スクロール・アウト…文字が移動しながら徐々に表示されなくなります。

スクロール・イン&アウト…文字が移動しながら徐々に表示され、その後徐々に表示されなくなります。

スクロール方向：

スクロール方向を設定。

文字位置：

表示位置を設定。

文字サイズ：

文字の大きさを設定。

下線：

文字に下線を付けるかを設定。

点滅：

文字を点滅させるかを設定。

7

- テロップ挿入前の動画 / i モーションのファイルサイズが 500K バイト以下の場合、テロップ挿入後のファイルサイズが 500K バイトを超えると、メール添付用（小）サイズを超えた旨のメッセージが表示されます。

8 表示名を入力して保存

- 操作方法 ▶ P272「動画 / i モーションを切り出す」操作3

プレイリストを管理 / 利用する

プレイリストとは、動画 / i モーションを再生する順番を登録するリストです。登録した動画 / i モーションだけを順番に再生できます。

- プレイリストは最大100件作成できます。
- 1件のプレイリストには、最大100件の動画 / i モーションを登録できます。
- FOMA端末に保存されている動画 / i モーションのみ登録できます。
- 部分保存した i モーション、回数制限が設定されている i モーションは登録できません。期限制限 / 期間制限が設定されている i モーションは、期限内 / 期間内であれば登録できます。

プレイリストを作成する

プレイリストを作成し、動画 / i モーションを登録します。

1 ▶ プレイリスト ▶ 1

- プレイリストが1件もないときは、「プレイリスト」を選択すると確認画面が表示されます。「はい」を選択します。

2 表示名を入力(全角10／半角20文字まで)▶

3 動画／i モーションが保存されているフォルダを選び◎▶動画／i モーションを選び◎▶▶はい

おしらせ

- プレイリストが最大保存件数を超えるときは、画面に従ってプレイリストを削除してください。

プレイリストを再生する

1 ◎▶プレイリスト▶プレイリストを選び◎

- 動画／i モーションが1件も登録されていないときは確認画面が表示されます。「はい」を選択してフォルダを選択し、動画／i モーションを選択してを押し、「はい」を選択します。

2 再生を開始する動画／i モーションを選び◎

- 動作設定のリPEAT再生の設定に従って (ON) または (OFF) が表示されます。ONの場合、プレイリストの最後まで再生すると先頭に戻って再生されます。OFFの場合、最後まで再生すると動画／i モーション一覧に戻ります。
- 再生中は次の操作ができます。
 - ◎ : 一時停止／再生 Ⓢ : 音量調整
 - : 動画／i モーションの先頭に戻る、前の動画／i モーションに戻る
 - : 次の動画／i モーションに進む
 - : 停止
 - : 再生終了(動画／i モーション一覧に戻る)
- 横再生／ワイド再生、しおり位置からの再生、チャプターの操作、早送り／巻戻しはできません。また、テロップからのPhone To／AV Phone To、Mail To、Web To は行えません。

プレイリストを編集する

1 ◎▶プレイリスト

- プレイリスト名の変更: プレイリストを選び◎▶表示名を入力(全角10／半角20文字まで)▶

2 プレイリストを選び◎

3 プレイリストを編集

- 動画／i モーションの登録:

① ▶フォルダを選び◎

▶動画／i モーションを選び◎

- 複数登録: ▶フォルダを選び◎▶動画／i モーションを選び◎▶
- 全件登録: ▶フォルダを選び◎▶登録しない動画／i モーションを選び◎▶

② はい

- 動画／i モーションの解除:

- プレイリストから解除されますが、保存されている動画／i モーションは残ります。

① 動画／i モーションを選び

- 複数解除: ▶動画／i モーションを選び◎▶
- 全件解除: ▶端末暗証番号を入力

② はい

- 動画／i モーションの並び替え:

①

② 移動する動画／i モーションを選ぶ▶／で移動

③ 並び替えが終了したら

おしらせ

- 動画／i モーションを登録する際に最大登録件数を超えるときは、画面に従って動画／i モーションを削除してください。
- 動画／i モーションを削除したり、microSDメモリーカードに移動した場合は、プレイリストから解除されます。

プレイリストを削除する

1 ◎▶プレイリスト

2 プレイリストを選び

- 複数削除:    ▶ プレイリストを選び  
- 全件削除:    ▶ 端末暗証番号を入力


3 はい

ビデオを再生する


ビデオ

ワンセグで録画したビデオを再生します。

1

- 再生できないビデオには  が表示されます。

2 ビデオを選び




- FOMA 端末を開いていると縦画面が、閉じていると横画面が表示されます。を押すか FOMA 端末を開閉すると切り替わります。
- サブメニューなどの表示中やデータ放送操作モード中は切り替わりません。
 - 前回、途中で再生したビデオの場合、確認画面で「はい」を選択すると続きから再生されます。










縦画面


横画面

1 操作モード (縦画面のみ)

-  : テレビ操作モード
-  : データ放送操作モード
-  : データ放送操作モード (データ拡大時)

2 再生状態

-  : 再生中 (縦画面のみ)
-  : 停止中 (縦画面のみ)
-  : 一時停止中または再生完了
-   : 早送り中 / 高速早送り中
-   : 巻戻し中 / 高速巻戻し中

 : スキップ再生中

3 再生時間 (縦画面のみ)

4 音量

 : 消音中


■ 一覧画面に戻す: テレビ操作モードで

 /  ▶ はい




再生中(テレビ操作モード)の操作

■ 一時停止 / 再生:

■ 音量調整:

- 消音 / 消音解除: 
- 音量はワンセグ視聴にも反映されます。


■ 早送り / 巻戻し: /

- 早送り / 巻戻し中に  /  を押すと高速早送り / 高速巻戻しになります。もう一度押すと元の速度に戻ります。
- 通常再生に戻す: 


■ 再生位置を選択 (スキップ再生):

- 録画時間が3分以下の場合にはできません。


① (1秒以上) / (1秒以上)

- 停止中はできません。
- ビデオの最後では  は無効です。

② で再生開始位置を指定 ▶

-  を押すたびに約3分単位で再生開始位置が移動し、指定位置の映像が表示されます。
- スピードセクターを回転しても再生開始位置を選べます。
- 再生できない位置では指定位置より手前の映像が表示され、その位置から再生されます。

■ 画面を消す (音声モード): (1秒以上)

- 再表示:  以外のキーを押す、またはFOMA 端末を開く

■ テレビ操作モード / データ放送操作モードの切り替え:

■ 番組情報の表示: 縦画面で

■ ヘルプの表示: 縦画面で

おしらせ

- 早送り / 巻戻し / スキップ再生中は、音声は再生されません。また、データ放送領域と字幕領域は表示されません。なお、再度再生を開始すると、データ放送のトップ画面が表示されます。

- 他の携帯電話で録画したビデオは再生できないことがあります。
 - 再生画面（縦画面）で **[MENU]** を押し、サブメニューから以下の設定が行えます。
 - ・主／副音声設定※1 ●P243
 - ・音声切替 ●P243
 - ・字幕表示設定※1 ●P243
 - ・ピクト表示設定※1 ●P243
 - ・ワンセグ照明設定※1 ●P251
 - ・画像表示設定※1、※2 ●P252
 - ・効果音設定※1 ●P252
- ※ 1：ワンセグ視聴時の設定にも反映されます。
 ※ 2：i モードの表示・効果設定にも反映されます。 ●P158

キャラ電とは

キャラ電とは、テレビ電話利用時に相手の画面に表示させるキャラクタです。テレビ電話中にダイヤルキーを押すことでキャラクタを動かし、そのときの気持ちを手軽に表現できます。また、キャラ電を待受画面に設定して、待受時や不在着信があるときに特定のアクションを動作させたり、表示中のキャラ電の静止画や動画を撮影して保存することもできます。

- ・キャラ電によっては、送話口からの音声に反応して口を動かすものもあります。
- ・キャラ電のアクションには、キャラクタ全体が動く「全体アクション」と、部分的に動く「パーツアクション」があります。キャラ電によってはどちらか一方しかないものや、アクションがないものもあります。

キャラ電を表示する

キャラ電

1 ⑥ [6] フォルダを選び ⑤

2 キャラ電を選び ⑤



アクションモード

[ACTION]：全体

[PARTS]：パーツ

- ・ダイヤルキーを押すと、そのキーに応じたアクションをします。
- ・アクションの中止： **[0]**

■ 拡大表示と等倍表示の切り替え：④

■ キャラ電の切り替え：

- ① **[MENU]** [9] [1] ▶ フォルダを選び ⑤
- ② キャラ電を選び ⑤

■ アクションの一覧表示：[☑]

現在のアクションモードのアクションの番号（対応するキー）と説明が表示されます。

- ・アクションを選択すると、キャラ電が動きます。
- ・アクションを選び **[MENU]** を押すと説明の全文を確認できます。

■ 全体アクションとパーツアクションの切り替え：[☑]（1秒以上）

キャラ電のフォルダ

フォルダ	保存データ
i モード	i モードでダウンロードしたキャラ電
プリインストール	お買い上げ時に内蔵されているキャラ電

- ・フォルダを作成できます。 ●P292

キャラ電一覧の見かたと操作



1 取得元

- i モード
- 内蔵

2 ファイル制限

- ★（グレー）：ファイル制限あり
- ・表示名などを変更する ●P294

■ テレビ電話をかける：

- ① キャラ電を選び [☑]
- ② 電話番号を入力 ▶ [☑]
 - ・電話帳から電話番号を入力：[☑]
 - ・番号入力後に **[MENU]** を押すと、条件を設定してテレビ電話をかけられます。 ●P51

■ テレビ電話の代替画像に設定：キャラ電を選び [☑]

- ・キャラ電表示画面からの操作：[☑]（1秒以上）

■ 待受画面に設定：

- ① キャラ電を選び **[MENU]** [4]
- ② アクションの種類とアクション間隔を設定 ▶ [☑]
 - ・設定内容 ●P93「キャラ電のアクションの設定」

③ はい（等倍表示）／はい（拡大表示）

- ・ i アプリ待受画面が設定されているときは確認画面が表示されます。

おしらせ

- キャラ電を編集したり、メール添付やデータ転送でFOMA端末外に保存することはできません。

キャラ電表示時の動作を設定する

動作設定

1 ⑥ ④ MENU ④ ▶ 各項目を設定 ▶ ④

表示サイズ：

キャラ電を拡大表示するか等倍表示するかを設定（お買い上げ時：拡大）。

照明設定：

キャラ電表示中の照明を設定（お買い上げ時：端末設定に従う）。

端末設定に従う…ディスプレイの照明設定（P98）の点灯時間設定（通常時）に従います。

キャラ電を撮影する

キャラ電撮影

- ・ 撮影した静止画や動画は、カメラで撮影した静止画や動画と同様のファイル形式で保存されます。画像ファイルの保存形式 P126

1 ⑥ ▶ フォルダを選び ⑤ ▶ キャラ電を選び ④

キャラ電撮影画面が表示されます。

2 ⑤ で撮影種別を切り替え



撮影種別

⑤ 動画+音声：

送話口からの音声付きでキャラ電を録画。

⑤ 動画のみ（マイクあり）：

映像のみを録画。

- ・ 音声に反応するキャラ電は送話口からの音声に反応して口を動かします。

⑤ 動画のみ（マイクなし）：

映像のみを録画。

⑤ 静止画：

静止画を撮影。

- キャラ電の切り替え：MENU ① ① ▶ フォルダを選び ⑤ ▶ キャラ電を選び ⑤

3 撮影したいアクションを実行 ⑤

静止画撮影の場合、撮影確認音が鳴り、静止画が保存されます。

動画撮影の場合、撮影確認音が鳴り、撮影が開始されます。④を押すか、ファイルサイズが制限値を超えると撮影が終了して撮影確認音が鳴り、動画が保存されます。

- ・ 撮影した静止画／動画の保存先は以下のとおりです。
 - ・ 保存先が FOMA 端末の場合はマイピクチャまたは i モーションの「カメラ」フォルダ
 - ・ 保存先が microSD メモリーカードの場合は「マイピクチャ」フォルダまたは「動画」フォルダ
- ・ 動画撮影中に ⑤ を押すと撮影を一時停止／再開します。

- 静止画設定または動画設定で自動保存を「しない」にしているとき：

確認画面が表示されます。確認画面では次の操作ができます。

- ⑤：静止画／動画の保存
- ⑤：取消（保存せずに静止画／動画を消去）
- MENU：保存先の切り替え
- ⑤：メール作成
- ④：再生（動画のみ）

- 保存した静止画／動画の確認：④ ▶ 静止画／動画を選び ⑤

- ・ 保存先が microSD メモリーカードのとき：④ ▶ フォルダを選び ⑤ ▶ 静止画／動画を選び ⑤

撮影時の動作を設定する

静止画設定／動画設定

1 キャラ電撮影画面で 4 ▶ 各項目を設定

画質（静止画設定のみ）：

撮影する静止画の画質を設定（お買い上げ時：スタンダード）。画質がよくなるほどファイルサイズは大きくなります。

品質（動画設定のみ）：

撮影する動画の品質を設定（お買い上げ時：STD（標準））。品質がよくなるほどファイルサイズは大きくなります。

サイズ制限（動画設定のみ）：

撮影する動画のファイルサイズの制限値を設定（お買い上げ時：メール添付用（小））。

撮影確認音：

確認音1～5から選択（お買い上げ時：確認音1）。

撮影後ファイル制限：

メールに添付して他の携帯電話に静止画／動画を送信したとき、受信した相手の携帯電話から他の携帯電話への静止画／動画の送信を制限するかを設定（お買い上げ時：なし）。

- ダウンロードしたキャラ電では「あり」が表示され変更できないことがあります。

自動保存：

する…撮影した静止画／動画が自動的に保存されます（お買い上げ時）。

しない…撮影後に確認画面が表示されます。

保存先：

「本体」または「microSD」を選択（お買い上げ時：本体）。

表示サイズ：

撮影時にキャラ電を拡大表示するか等倍表示するかを設定（お買い上げ時：拡大）。

照明設定：

キャラ電撮影中の照明を設定（お買い上げ時：端末設定に従う）。

端末設定に従う…ディスプレイの照明設定（●P98）の点灯時間設定（通常時）に従います。

おしらせ

- 詳細情報の撮影後ファイル制限が「あり」に設定されているキャラ電を撮影した静止画／動画は、編集／転送／メール添付できません。また、保存先を「microSD」にしても、「本体」に変更されません。


マチキャラを表示する

マチキャラ

1 7 ▶ フォルダを選び

2 マチキャラを選び

マチキャラが表示されます。

-  で前後のマチキャラを表示できます。
- 部分保存したマチキャラを選択すると確認画面が表示され、「はい」を選択するとダウンロードが開始されます。
 - ・再ダウンロードが不可能なエラーを検出した場合、部分保存したマチキャラが削除されることがあります。

マチキャラのフォルダ

フォルダ	保存データ
i モード	i モードでダウンロードしたマチキャラ
ブリンストール	お買い上げ時に内蔵されているマチキャラ

- フォルダを作成できます。●P292

マチキャラ一覧の見かたと操作

例 サムネイル表示のとき



© NTT DoCoMo/dentsu

1 取得元



i モード



内蔵

2 ファイル制限

- ◆（グレー）：ファイル制限あり

- サムネイル表示では以下の画像が表示される場合があります。
 - ：サムネイル画像がない、または FOMA 端末の日付・時刻が設定されていない
 - ：部分保存した（上半分がグレー）
 - ：FOMAカード動作制限あり
- 表示名を変更する ●P294

■ サムネイル表示とタイトル表示の切り替え：



■ 待受画面などに設定：マチキャラを選び

- 部分保存したマチキャラは設定できません。
- 解除： 2
- 設定するとマチキャラ設定の表示設定が「ON」に、解除すると「OFF」に変更されます。

■ 経過時間のリセット：マチキャラを選び

3 ▶ はい

マチキャラに記録されている経過時間情報がリセットされ、ダウンロード時の状態に戻ります。

メロディを再生する

メロディ

FOMA 端末のデータ BOX のメロディに保存されているメロディを再生します。

1 4 ▶ フォルダを選び

- microSD メモリーカードのフォルダー一覧に切り替え：フォルダー一覧で
- microSD メモリーカードの操作方法 ●P286

2 メロディを選び



- メロディの再生中は次の操作ができます。
 - ：音量調整
 - ：前後のメロディ再生
 - / ：再生終了（メロディー一覧に戻る）

メロディのフォルダ

フォルダ	保存データ
i モード	i モードや i モードメールで取得したメロディ
ブリンストール	お買い上げ時に内蔵されているメロディ
メール添付メロディ	お買い上げ時に内蔵されているメール添付用のメロディ
データ交換	バーコードリーダーで読み取ったメロディ、microSD メモリーカードや外部機器から取り込んだメロディ

- アルバムを作成できます。 ●P292

メロディー一覧の見かたと操作



1 取得元

- ：i モード ：内蔵
- ：データ交換

2 ファイルの種類

- ：SMF ：MFI

3 ファイル制限

- （青）：ファイル制限なし
- （グレー）：ファイル制限あり

- 表示名などを変更する ●P294

■ メールに添付して送信：メロディを選び

メロディが添付されているメール作成画面が表示されます。

- D705i 以外にメロディを送信した場合、受信側では正しく再生できないことがあります。
- 添付できるメロディの条件 ●P175

メロディを着信音に設定する

- ・「メール添付メロディ」フォルダのメロディは着信音に設定できません。

1 ④▶フォルダを選び⑤▶メロディを選び MENU ②▶設定先を指定

- ・メモリ指定電話着信音／メモリ指定メール着信音に設定する場合は電話帳から相手を選択します。

メロディ再生時の動作を設定する

動作設定

1 ④▶MENU ⑤▶各項目を設定▶

音量：

メロディ再生時の音量を設定（お買い上げ時：レベル4）。

イルミネーションパターン：

メロディ再生時の決定キーの照明の点灯パターンを設定（お買い上げ時：メロディ連動）。

- ・「メロディ連動」にするとイルミネーションカラーは設定できません。
- ・「メロディ連動」にすると、メロディによっては決定キーの照明が点灯／点滅しないことがあります。

イルミネーションカラー：

メロディ再生時の決定キーの照明の色を設定（お買い上げ時：レインボー）。

バイブレータ：

メロディ再生時の振動パターンを設定（お買い上げ時：OFF）。

再生位置：

全体を再生（フルコーラス再生）するか一部分を再生（ポイント再生）するかを設定（お買い上げ時：フルコーラス再生）。

- ・「ポイント再生」にしても、メロディによってはポイント再生しないことがあります。

再生画面背景：

メロディ再生時に背景に表示する画像を設定（お買い上げ時：標準）。

- ・マイピクチャの画像を設定するには「選択」にし、画像を選択します。

microSDメモリーカードについて

撮影した静止画や動画、メロディなどをmicroSDメモリーカードに保存したり、電話帳やスケジュールなどのバックアップを取ることができます。また、パソコンなどの外部機器で作成した音楽データをmicroSDメモリーカードに保存し、FOMA端末で再生したり（●P309）、パソコンからmicroSDメモリーカード内のデータを操作したりできます（●P289）。

- ・microSDメモリーカードをご利用になるには、別途microSDメモリーカードが必要となります。microSDメモリーカードをお持ちでない場合は、家電量販店などで買い求めいただけます。
- ・初期化されていないmicroSDメモリーカードは、FOMA端末で初期化してから使用してください。なお、初期化を中断したmicroSDメモリーカードの動作は保証できません。●P288
- ・パソコンなどで初期化したmicroSDメモリーカードは、FOMA端末では正常に使用できないことがあります（初期化もできない場合があります）。
- ・D705iでは市販の2GバイトまでのmicroSDメモリーカードに対応しています（2008年1月現在）。microSDメモリーカードの製造メーカーや容量など、最新の動作確認情報については下記のサイトをご覧ください。また、掲載されているmicroSDメモリーカード以外については、動作しない場合がありますのでご注意ください。

- ・FOMA端末から：
i Menuの「メニュー／検索」→「ケータイ電話メーカー」→「My D-style」→「D705iサポート」の「クイックマニュアル」（2008年1月現在）
- ・パソコンから：

三菱電機株式会社のホームページ <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mobile/> の「FOMA D705i」の「FAQ」→「外部メモリ」

なお、掲載されている情報は動作確認の結果であり、すべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。



サイト接続用
QRコード

microSDメモリーカードに保存できるデータと操作

データ	操作方法	参照先
PIMデータ（電話帳、スケジュール、受信メール、未送信メール、送信メール、メモ、ブックマーク）	コピー（1件コピーのみ）	FOMA 端末から P283
		FOMA 端末へ P285
	バックアップ	P285
	復元	P285
画像、動画／i モーション（コンテンツ移行対応以外）、メロディ、PDF データ、トルカ	移動／コピー	FOMA 端末から P283
		FOMA 端末へ P284
コンテンツ移行対応の i モーション※1	移動	FOMA 端末から P284
		FOMA 端末へ P284
音楽データ（着うたフル®）	移動	P313
音楽データ（WMA ファイル）	パソコンからの保存のみ	P309
ビデオ	録画時の保存のみ	P245 P250
閲覧不可ファイル※2	取得時の保存のみ	P185 P258
i アプリのデータ	i アプリからの保存のみ	—

※1：サイトから取得した著作権がある i モーションのうち、microSD メモリーカードへの移動が許可されているもの。

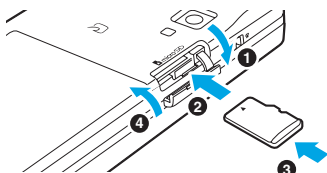
※2：メール添付やフルブラウザで取得した FOMA 端末で閲覧できないファイル（PNG 形式、BMP 形式の画像など）。

microSDメモリーカードの取り付け／取り外し

- 必ず電源を切った状態で行ってください。
- microSDメモリーカードスロットにはmicroSDメモリーカード以外は挿入しないでください。
- 表面に傷、ゴミなどが付着している microSD メモリーカードや、変形している microSD メモリーカードを取り付けしないでください。
- microSDメモリーカードの金属端子部分に触れないようにご注意ください。

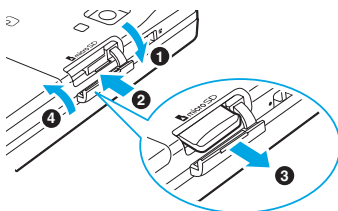
- microSDメモリーカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けしていない状態では、データのコピーやバックアップなどの操作ができません。
- 取り付け／取り外しを行うときに、microSDメモリーカードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

microSDメモリーカードの取り付け



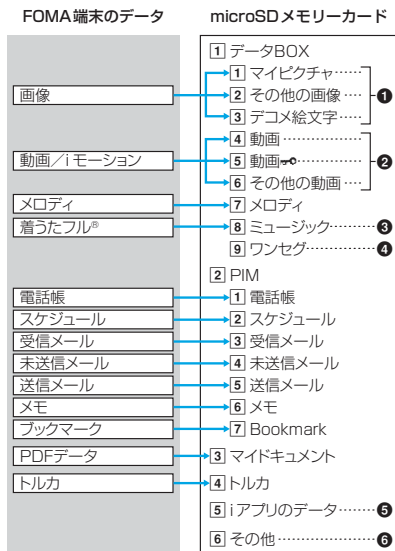
- microSD メモリーカードスロットのカバーを開く
- microSDメモリーカードを、印字面を上にして、スロットにゆっくり差し込む
- microSDメモリーカードを「カチッ」と音がするまで押し込む
- microSD メモリーカードスロットのカバーを閉じる

microSDメモリーカードの取り外し



- microSDメモリーカードスロットのカバーを開く
- microSDメモリーカードを軽く押し込み、指を離す
microSDメモリーカードが少し飛び出します。
- microSDメモリーカードをゆっくりと取り出す
・まっすぐに取り出してください。
- microSDメモリーカードスロットのカバーを閉じる

microSDメモリーカードのデータの保存場所



① 画像データが振り分けて保存されます。

保存場所	保存されるデータ
マイピクチャ	カメラで撮影した静止画、JPEG形式の静止画（DCF規格 ^{※1} ）、GIF形式の画像
その他の画像	JPEG形式の静止画（DCF規格外 ^{※1} ）、アニメーションGIF
デコメ絵文字	デコメ絵文字

※1：DCFはDesign rule for Camera File systemの略でファイルシステムの規格です。

- メール添付などで取得した画像の保存先は画像によって異なります。FOMA端末で撮影した画像以外でも「マイピクチャ」に保存されたり、FOMA端末で撮影した画像でも「その他の画像」に保存されることがあります。

② 動画／i モーションが振り分けて保存されます。

保存場所	保存されるデータ
動画	映像がある動画／i モーション
動画	コンテンツ移行対応の i モーション
その他の動画	映像がない動画／i モーション

- ③ パソコンから取り込んだ音楽データ（WMAファイル）も保存されます。
- ④ ワンセグで録画したビデオが保存されます。
- ⑤ i アプリが使用するデータが保存されます。
- ⑥ メール添付やフルブラウザで取得した閲覧不可ファイルが保存されます。

フォルダについて



- ワンセグとPIM以外のデータは、それぞれフォルダに保存されます。データ保存時にフォルダがないときは自動的に作成されます。動画 以外では保存先フォルダは指定できません。
- 動画 では、自分でフォルダを作成したり、フォルダ名の変更／フォルダ間のデータ移動ができます。●P287
- 動画 以外では、FOMA端末上でのフォルダの操作はできません。一部のデータでは、パソコンでフォルダを作成できます。
- ミュージックのフォルダについては●P310

最大保存件数

microSDメモリーカードの容量に関係なく、FOMA端末から保存できる最大データ件数です。実際に保存できる件数は容量や保存データのサイズにより異なります。

保存場所	最大件数
マイピクチャ、その他の画像、デコメ絵文字、その他の動画、メロディ	各9999件
動画	4095件
動画	1000件
ミュージック	着うたフル [®] 1000件
	WMAファイル 500件
	プレイリスト 100件
ワンセグ	99件
電話帳、スケジュール、受信メール、未送信メール、送信メール、メモ、Bookmark	合計9999件
マイドキュメント、トルカ、その他	各999件
i アプリのデータ	1200件

microSDメモリーカード使用時の留意事項

- データの保存中や削除中、使用状況確認中、初期化中は、microSDメモリーカードを取り外したり、電源を切ったり、衝撃を与えたりしないでください。
- microSDメモリーカードを取り付けているFOMA 端末に落下などの強い衝撃を与えないでください。microSDメモリーカードが飛び出すことがあります。
- microSDメモリーカードにラベルやシールを貼らないでください。
- データのコピー中、移動中、削除中やmicroSDメモリーカードの初期化中、情報更新中は画面上部に  が表示され、データ転送モード(圏外と同じ状態)になるため、通話、i モード接続、データ通信などはできません。 を押して他の機能に切り替えることもできません。また、通話中、i モード中、データ通信中などでデータ転送モードに移行できない場合、データのコピー／移動、削除などは行えません。
- パソコンなど他の機器で書き込み保護されたmicroSDメモリーカードでは、データの保存、削除、初期化などはできません。
- 他の機器からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、FOMA 端末で表示／再生できない場合があります。また、FOMA 端末からmicroSDメモリーカードに保存したデータは、他の機器で表示／再生できない場合があります。
- ご利用になるmicroSDメモリーカードによっては、保存した動画に乱れが発生することがあります。
- microSDメモリーカード内の画像、動画／i モーション、メロディ、音楽データは、待受画面、着信音、着信画像などに設定できません。
- microSDメモリーカードに保存されたデータは、バックアップをとるなどして別に保管してください。万一、保存されたデータが消失または変化しても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

FOMA端末からmicroSDメモリーカードへコピー／移動する

- コピー／移動できるデータ ●P281
- 以下のデータはコピー／移動できません。
 - FOMA 端末外への出力が禁止されているデータ(自端末でファイル制限を「あり」にしたデータ、および「データ交換」フォルダ内のデータを除く)
 - ワンセグイメージ、バラバラマンガ
 - 部分保存した i モーション、PDFデータ
 - ワンセグの予約スケジュール
- トルカによってはコピー／移動できない場合があります。
- トルカ(詳細)をコピー／移動すると、トルカ(詳細)取得前の状態で保存される場合があります。
- 「ミュージック」の音楽データの移動 ●P313


例 画像をmicroSDメモリーカードにコピー／移動するとき

1 フォルダを選び

2 画像を選び ~




3

■ 複数コピー／複数移動:  画像を選び  

■ 全件コピー／全件移動: 

4 はい

おしらせ

- 動画／i モーション一覧、メロディー一覧、PDF データ一覧、トルカ一覧からの移動操作:  移動／コピー ▶ microSDへ移動 ▶ 1件移動／複数移動／全件移動
 - コンテンツ移行対応の i モーションを移動する場合は、操作3の後で移動先フォルダの選択画面が表示されます。 ●P284
- 動画／i モーション一覧、メロディー一覧、PDF データ一覧、トルカ一覧からの移動操作:  移動／コピー ▶ microSDへコピー ▶ 1件コピー／複数コピー／全件コピー
- 電話帳一覧からの操作:  データバックアップ ▶ microSDへコピー

- スケジュールのデイリービュー画面、メモ一覧からの操作: **[MENU]** ▶ 赤外線/iC/microSD ▶ microSDへコピー
- 受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧からの操作: **[MENU]** ▶ 移動/コピー ▶ microSDへコピー ▶ 1件コピー
- ブックマーク一覧からの操作: **[MENU]** ▶ 移動/microSD ▶ microSDへコピー ▶ 1件コピー
- 待受画面や着信音などに設定している画像、動画/i モーション、メロディをmicroSDメモリーカードに移動すると、それぞれの設定は買い上げ時の設定に戻ります。電話帳に設定されている画像、動画/i モーション、メロディを移動したときは、音の設定や発着信時の画面の設定に従って動作します。
- コンテンツ移行対応以外の動画/i モーションは、FOMA端末からmicroSDメモリーカードへコピー/移動し、その後、microSDメモリーカードからFOMA 端末にコピー/移動すると、着信音や着信画像に設定できなくなります。
- FOMA 端末の画像、動画/i モーション、メロディ、トルカを microSD メモリーカードにコピー/移動すると、ファイル名が変更されます。また、PDF データによっては、ファイル名が変更されることがあります。ファイル名について ▶P291
- 画像をFOMA端末からmicroSDメモリーカードにコピー/移動すると、microSDメモリーカード側で表示される実メモリサイズが、FOMA 端末で表示される実メモリサイズより大きくなる場合があります。この場合、microSDメモリーカード側で表示される実メモリサイズが実際のサイズになります。
- 電話帳データをコピーすると、登録されている画像もコピーされます。ただし、microSDメモリーカードの電話帳データを表示したとき、画像は表示されません。FOMA端末にデータを戻すと画像が表示されます。
- 電話帳データをコピーしても、登録されている動画はコピーされません。
- メールのサイズが100Kバイトを超える場合、超えた分の添付ファイルはコピーされません。
- 受信メールをコピーしたとき、取得が完了していない添付ファイルはコピーされません。
- スケジュールに登録されているメンバーリストはコピーされません。また、データBOXの「プリインストール」フォルダ以外の画像が登録されている場合、画像はコピーされません。
- D705iで保存した画像、動画/i モーション、メロディは、データサイズの制限などの違いにより、他の FOMA 端末で表示/再生できない場合があります。
- データの保護の設定はmicroSDメモリーカードにコピーされません。

コンテンツ移行対応の i モーションを移動する

コンテンツ移行対応

サイトから取得した著作権のある i モーションのうち、コンテンツ移行対応の i モーションを、FOMA 端末から microSD メモリーカードに移動できます。コピーはできません。

- 移動可否は詳細情報参照で確認できます。

▶P293

1 **[3]** ▶ フォルダを選び **[3]**

2 コンテンツ移行対応の i モーションを選び **[MENU]** **[5]** **[4]** **[1]**

■ 複数移動: **[MENU]** **[5]** **[4]** **[2]** ▶ i モーションを選び **[3]** **[3]**

■ 全件移動: **[MENU]** **[5]** **[4]** **[3]**

3 移動先のフォルダを選び **[3]**

- フォルダを選択するとフォルダ内のデータ一覧が表示されます。ただし、フォルダ内にフォルダがないときはメッセージが表示されます。
- ホームフォルダを選ぶ: **[3]**

4 はい

- 複数移動/全件移動の場合、さらに確認画面が表示されます。「はい」を選択します。

おしらせ

- 新しいフォルダを作成して i モーションを移動した場合、他のFOMA端末で確認できない場合があります。

microSDメモリーカードからFOMA端末へコピー/移動する

- コピー/移動できるデータ ▶P281

データBOXのデータ/PDFデータ/トルカをコピー/移動する

- 「ミュージック」の音楽データの移動 ▶P313

1 **[MENU]** **[6]** **[6]** ▶ データの保存場所を指定

2 フォルダを選び

3 データを選ぶ▶データBOXのデータ、PDFデータでは 3 / 動画 では 3 1 / トルカでは 2

4 1 または 4

・動画 ではコピーはできません。

■ 複数コピー／複数移動: 2 または 5 ▶
データを選び

■ 全件コピー／全件移動: 3 または 6
・動画 の全件移動時は端末暗証番号
を入力します。

5 はい

データが FOMA 端末のデータ BOX の各データの「データ交換」フォルダまたはトルカ一覧の「トルカフォルダ」にコピー／移動されます。

- ・コンテンツ移行対応の i モーションは i モーションの「i モード」フォルダに移動されます。
- ・デコメ絵文字として利用できる画像はマイピクチャの「デコメ絵文字」フォルダにコピー／移動されます。

おしらせ

- コンテンツ移行対応の i モーションは、サイトから取得したときや FOMA 端末から microSD メモリーカードに移動したときと同じ FOMA カードを挿入していないと移動できません。i モーションによっては、機種が異なると移動できないことがあります。
- コンテンツ移行対応の i モーションによっては FOMA 端末に移動できない場合があります。

PIMデータをコピーする

- ・バックアップデータはコピーできません。FOMA 端末にデータを戻すには復元を行います。

1 6 6 ▶データの保存場所を指定

2 データを選び 1 1 ▶はい

- ・ブックマークの場合、i モードのブックマークには 、フルブラウザのブックマークには が表示されます。

電話帳、メール、スケジュールなどをバックアップする

FOMA 端末の電話帳、スケジュール、受信メール、未送信メール、送信メール、メモ、ブックマークを一括して microSD メモリーカードにバックアップします。

1 6 6 ▶データの保存場所を指定

2 1 4 ▶端末暗証番号を入力 はい

FOMA 端末のデータが、バックアップデータ (、、、、 が付いているデータ) としてまとめて保存されます。

- ・バックアップの中止:
- ・途中までバックアップしたデータは破棄されます。

おしらせ

- FOMA 端末の各データの一覧からも操作できます。
 - ・電話帳一覧からの操作: ▶データバックアップ▶microSDへバックアップ
 - ・スケジュールのデイリービュー画面、メモ一覧からの操作: ▶赤外線/iC/microSD▶microSDへバックアップ
 - ・受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧からの操作: ▶移動/コピー▶microSDへコピー▶バックアップ
 - ・ブックマーク一覧からの操作: ▶移動/microSD▶microSDへコピー▶バックアップ
- 電話帳をバックアップすると局番番号データもバックアップされます。ただし、バックアップデータの内容を表示したときに局番番号データは表示されません。
- ブックマークをバックアップする場合、 6 6 から操作すると、i モードとフルブラウザの両方のブックマークがバックアップされます。i モードまたはフルブラウザのブックマーク一覧から操作すると、i モードのブックマークのみ、またはフルブラウザのブックマークのみがバックアップされます。

バックアップしたデータをFOMA 端末に復元する







追加復元と上書き復元があります。

- ・追加復元すると、現在FOMA 端末に保存されているデータとは別のデータとして保存されます。
- ・上書き復元すると、現在FOMA 端末に保存されているデータは消去され、復元したデータで上書きされますのでご注意ください。
- ・電話帳のバックアップデータ中の自局番号データは、追加復元では電話帳に追加され、上書き復元では自局番号データに上書きされます。


1 ▶データの保存場所を指定

2 バックアップデータを選び ▶

 ~ 

-  : 電話帳
-  : スケジュール
-  : 受信メール、送信メール、未送信メール
-  : ブックマーク
-  : メモ
-  : ブックマーク









3 端末暗証番号を入力▶はい

- ・復元の中止: 
 - ・中止する前に処理されたバックアップデータはFOMA 端末に復元されます。
- ・電話帳のグループの並び順は、復元してもバックアップ時の並び順に戻らない場合があります。

microSDメモリーカード内のデータを表示／再生する












- ・「その他」のデータの内容は表示できません。一覧表示、メール添付、詳細情報の表示、削除は行えます。
- ・データBOXの「ミュージック」を選択するとミュージックプレーヤーが起動します。ミュージックプレーヤーの操作方法▶P312
- ・「i アプリのデータ」の操作方法▶P226

1 ▶データの保存場所を指定


- ・データによってはフォルダを選択します。
 - ・ホームフォルダの選択（動画  のみ）：フォルダー一覧／フォルダ内のデータ一覧で  
 - ・FOMA 端末のフォルダー一覧に切り替え（「その他」を除く）：動画  以外ではフォルダー一覧で  / 動画  ではフォルダー一覧で  

2 データを選び

データが表示／再生されます。

- ・バックアップデータ（、、、、）を選択したときは、バックアップデータに含まれているデータが一覧表示されます。データを選択します。
- ・ビデオを選択すると再生されます。▶P275
- ・i モードのブックマークには 、フルブラウザのブックマークには  が表示されます。
- ・動画／i モーション、メロディ、PDFデータの表示／再生中の操作は以下のページを参照してください。
 - ・動画／i モーション▶P268
 - ・メロディ▶P279
 - ・PDFデータ▶P304
- ・画像表示中は次の操作ができます。
 -  : 詳細情報表示
 -  : メール作成
 -  : 全画面表示（自動スクロールはしません）
 -  : ファイル名の表示／非表示切り替え

おしらせ

- 電話帳データに登録されている画像は表示されず、 が表示されます。FOMA 端末に戻すと画像が表示されます。
- microSDメモリーカードに保存されているスケジュールは、設定した日時になってもアラームは鳴りません。
- コンテンツ移行対応の i モーションは、サイトから取得したときやmicroSDメモリーカードに移動したときと同じFOMA カードを挿入しないと再生／利用できません。また、i モーションによっては、機種が異なると再生／利用できないことがあります。
- microSDメモリーカードを利用する i アプリを待受画面に設定している場合、microSDメモリーカードに保存したコンテンツ移行対応の i モーションの再生や移動ができないことがあります。
- microSDメモリーカードに保存されているトルカから詳細は取得できません。
- メールの詳細画面のサブメニューから、文字サイズの変更、メールアドレスの電話帳新規登録や更新登録、添付データの表示／非表示やタイトル確認ができます。また、受信メールの場合は、返信や転送もできます。
- 電話帳の詳細画面のサブメニューから、画像／名前表示切替や基本情報の確認ができます。
- ブックマークの詳細画面のサブメニューから、URLのコピー、電話帳新規登録や更新登録ができます。

データー一覧での各種操作

■ サムネイル表示とタイトル表示の切り替え：



- マイピクチャ、その他の画像、デコメ絵文字、動画、動画 、その他の動画、マイドキュメント以外では行えません。

■ メール添付：データを選び

- 動画 、ワンセグ、受信メール、未送信メール、送信メール、メモでは行えません。
- ASF形式の動画は添付できません。

■ 指定したページにジャンプ：▶ ページ数を入力

- 動画 では行えません。
- ページ数を入力しないときは 1 ページ目が表示されます。

■ データの検索：データBOXの各データおよびマイドキュメントでは [5] / PIM の各データでは [3]▶ 日付を入力▶

- 動画 、ワンセグ、「その他」、トルカでは行えません。

■ 詳細情報の表示：データを選び▶マイピクチャ、その他の画像、デコメ絵文字、動画、その他の動画、メロディ、マイドキュメント、「その他」では [2] / 動画 では [2] [1] / ワンセグでは [1]

- PIM の各データ、トルカでは行えません。

■ 詳細情報の変更（動画 のみ）：データを選び [2] [2]▶ 表示名を入力（全角・半角を問わず36文字まで）▶

- 表示名のみ変更できます。

■ 動画 / i モーションの連続再生： [6]

フォルダ内の動画 / i モーションが連続して再生されます。

- 動画 では行えません。
- 連続再生中は次の操作ができます。
 - ⏸：一時停止 / 再生
 - 🔊：音量調整
 - ⏮ / ⏭：前後の動画 / i モーション再生
 - ⏹：停止
 - 🔍：再生終了（動画 / i モーション一覧に戻る）
- 横再生 / ワイド再生はできません。

■ 動画 / i モーションの動作条件設定：動画、その他の動画では [7] / 動画 では [8]▶ 各項目を設定▶

- 設定項目について▶P271

■ i モーションを待受画面などに設定（動画 のみ）：データを選び [1]▶ 設定先を指定

- 設定可能な i モーションの条件▶P270「動画 / i モーションを待受画面などに設定する」
- 設定した i モーションは FOMA 端末に移動します。

動画 のフォルダを作成 / 利用する

- フォルダアイコンの意味は以下のとおりです。

（赤）：初期フォルダ（ホームフォルダのときは ）

（黄）：通常フォルダ（ホームフォルダのときは ）

- 「初期フォルダ」は自動的に作成されます。「初期フォルダ」のフォルダ名は変更できます。

■ フォルダの作成：

- 最大1000個作成できます。
- フォルダ内にさらにフォルダを作成できます。

① 動画 のフォルダ一覧では [1] /

フォルダ内のデーター一覧では [5]

② フォルダ名を入力（全角10 / 半角20文字まで）▶

■ i モーションをフォルダに移動：

① i モーションを選び [3] [2] [1]

- 複数移動： [3] [2] [2]▶ i モーションを選び

- 全件移動： [3] [2] [3]

② 移動先フォルダを選び ▶ はい

- フォルダを選択するとフォルダ内のデーター一覧が表示されます。ただし、フォルダ内にフォルダがないときはメッセージが表示されます。
- ホームフォルダを選ぶ：

■ フォルダ名の変更：

① フォルダを選び▶ 動画 のフォルダ一覧では [2] / フォルダ内のデーター一覧では [6]

② フォルダ名を入力（全角10文字 / 20文字まで）▶

■ ホームフォルダの設定：フォルダを選び ▶ はい

■ フォルダの削除：

- ホームフォルダを削除すると「初期フォルダ」がホームフォルダになります。
- 「初期フォルダ」を削除すると「初期フォルダ」内のフォルダとデータだけが削除されます。

① フォルダを選ぶ ▶ 動画 no のフォルダ一覧では **MENU** **3** / フォルダ内のデータ一覧では **MENU** **7**

② はい

- フォルダ内に無効なファイル（一覧に表示されないファイル）があると、フォルダ内のコンテンツ移行対応の i モーションは削除されますが、フォルダは削除されずに残ります。パソコンなどで無効なファイルを取り除いてから、フォルダを削除し直してください。

microSD メモリーカード内のデータを削除する

- 「ミュージック」の音楽データの削除 ▶ P314
- i アプリのデータの削除 ▶ P226

例 マイピクチャの画像を削除するとき

1 **MENU** **6** **6** **1** **1** ▶ フォルダを選ぶ
Ⓢ

2 データを選び **MENU** **4** **1** ▶ はい

■ 複数削除：**MENU** **4** **2** ▶ データを選び
Ⓢ▶ **MENU** **4** ▶ はい

■ 全件削除：**MENU** **4** **3** ▶ 端末暗証番号を入力 ▶ はい

おしらせ

- マイピクチャ以外のデータ一覧からの操作：**MENU**
▶ 削除 ▶ 1 件削除 / 複数削除 / 全件削除
- D705i で microSD メモリーカードに録画したビデオは、他の機種では正常に削除できない場合があります。

microSD メモリーカードを管理する

microSD メモリーカードを初期化する 初期化

新しく購入した microSD メモリーカードを FOMA 端末で使用するときは、microSD メモリーカードに保存されているデータをすべて削除するときに初期化します。

- microSD メモリーカードの状態によっては、初期化できない場合があります。

1 **MENU** **6** **6** ▶ **MENU** ▶ 初期化方法を選び
Ⓢ

簡易初期化：

microSD メモリーカード内のデータ管理領域のみを初期化。

- 必要最小限の処理を行うことで、初期化の時間を短縮する方法です。
- 保存されているデータはすべて消去されます。
- microSD メモリーカードが一度初期化済みで、microSD メモリーカードに問題がない場合だけ実行してください。

完全初期化：

microSD メモリーカード内のデータ管理領域と、データ領域の両方を初期化。

- 新しく購入した microSD メモリーカードを初期化するときなどに実行します。

2 端末暗証番号を入力 ▶ はい

microSD メモリーカードの保存容量を確認する 使用状況

1 **MENU** **6** **6** ▶ **MENU**

使用状況	
使用領域：	4,880 KB
空き領域：	56,384 KB
全容量：	61,264 KB

全容量に対する使用領域の割合

おしらせ

- 実際に使用できる microSD メモリーカードの容量は、microSD メモリーカードに記載されている容量よりも少なくなります。

- 使用領域には、FOMA端末で認識できないデータも含まれます。

microSDメモリーカードの情報を更新する

情報更新

他の機器で microSD メモリーカード内のデータを変更、追加、削除し、FOMA端末でデータを正しく表示できなくなったときに、microSDメモリーカードの情報を更新します。

- 情報更新を行うとデータの表示名が次のように変更されます。
 - ・「マイピクチャ」「その他の画像」「デコメ絵文字」「その他」のデータは、ファイル名と同じ名前（「その他」では拡張子を含む）
 - ・「動画」「その他の動画」「メロディ」「マイドキュメント」のデータは、タイトルと同じ名前（タイトルがないときはファイル名と同じ名前）
 - ・「トルカ」のデータは、タイトル名と同じ名前（タイトル名がないときは「無題」）

1 MENU [6] [6] ▶ 項目を選び



2 [戻る] はい

おしらせ

- 他の機器でmicroSDメモリーカードにデータを保存した場合、FOMA 端末で管理情報を作成するために必要な空き容量が不足し、microSDメモリーカードに保存したデータがFOMA端末で正しく表示できなくなることがあります。
- 「動画」に音声のみの動画／i モーションが保存されている場合、情報更新を行うと音声のみの動画／i モーションは表示されなくなります。情報更新を行う前にFOMA端末に移動するか、パソコンなどでmicroSDメモリーカードの「その他の動画」用のフォルダ（PRIVATE¥DOCOMO¥MMFILE）にファイル名を変更して保存しておくことをおすすめします。●P291
- 「動画」に「ミュージック」「i アプリのデータ」「ワンセグ」は情報更新できません。
- microSDメモリーカードに保存されているデータが多い場合は、情報更新に時間がかかります。

microSDメモリーカードをチェックする

カードチェック

microSDメモリーカードに保存されているデータをチェックして、問題があれば修復します。

- microSDメモリーカードの状態によっては、データを修復できないことがあります。

1 MENU [6] [6] ▶ [戻る] はい

パソコンからmicroSDメモリーカードを利用する

パソコンとFOMA端末をFOMA 充電機能付USB 接続ケーブル 01（別売）で接続して、FOMA 端末に取り付けられている microSD メモリーカード内のデータをパソコンから操作できます。

microSDモード／MTPモードに設定する

USBモード設定

次の3つのモードがあります。

- microSDモード
パソコンからmicroSDメモリーカード内のデータを操作するモードです。
- MTPモード
Windows Media Player でパソコンからFOMA端末のmicroSDメモリーカードに音楽データを転送するときに使用するモードです。音楽データの転送 ●P309
- 通信モード
パソコンとFOMA 端末を接続してデータ通信を行うモードです。詳細は付属のCD-ROM内の「パソコン接続マニュアル」をご覧ください。

1 MENU [6] [3] [6] ▶ [1] ~ [3] はい

- microSD モードでは、[1] (紺)、MTP モードでは [3] (紺) が待受画面に表示されます。ただし、microSD メモリーカードを取り付けていないときは [2] (グレー) / [3] (グレー) が表示されます。
- 通信モードでは、microSD メモリーカードを取り付けている場合に [4] が表示されます。

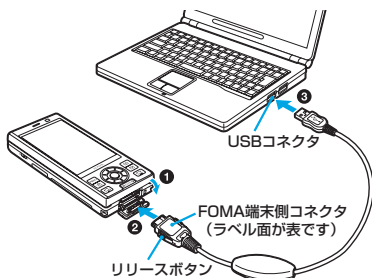
- 選択したモードに既に設定されていた場合は、確認画面は表示されません。

おしらせ

- microSDモードに対応しているOSはWindows 2000、Windows XP、Windows Vista、MTPモードに対応しているOSはWindows XP Service Pack 2、Windows Vistaです。
- microSDモード、MTPモードに設定しているときは、ワンセグの視聴／録画およびビデオ再生はできません(パソコンと接続していない状態でもできません)。
- パソコンと FOMA 端末を接続していても USB モード設定を変更できます。ただし、パソコンで FOMA 端末を接続すると自動的にデータ通信を行うように設定している場合は、通信モード以外に設定できないことがあります。

パソコンとFOMA端末を接続する

- パソコンと FOMA 端末は電源が入っている状態で接続してください。








- 1 FOMA 端末の外部接続端子の端子キャップを開く
 - 2 FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01の FOMA 端末側コネクタを「カチッ」と音がするまで FOMA 端末の外部接続端子に差し込む
 - 3 FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01のパソコン側コネクタを、パソコンのUSBコネクタに差し込む
- microSDモードまたはMTPモードでパソコンと接続中は決定キーの照明が青で点滅します。

取り外しかた

FOMA 端末側コネクタの両側のリリースボタンを押しながら水平に引き抜きます。無理に引っ張ると故障の原因となりますのでご注意ください。パソコン側コネクタはそのまま引き抜きます。

おしらせ

- microSD モードまたは MTP モードに設定してパソコンと FOMA 端末を接続しても、次の場合はパソコンが FOMA 端末を認識しないことがあります。
 - ・「LifeKit」メニューの「microSD」を起動しているとき
 - ・FOMA 端末からデータを microSD メモリーカードにコピー／移動／保存しているとき
 - ・静止画撮影、動画撮影、サウンドレコーダー、キャッチ撮影、ミュージックプレイヤーが動作しているとき
- microSDモードでパソコンと接続中にFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01を取り外すときは、パソコンのタスクトレイのをクリックし「USB 大容量記憶装置デバイスドライバ(E:)」※1を安全に取り外します※2をクリックし、「USB 大容量記憶装置デバイス」は安全に取り外すことができます。」が表示されることを確認してください。
 - ※1：ドライブに割り当てられる文字はパソコンのシステムによって異なります。
 - ※2：Windows 2000 の場合は「停止します」と表示されます。
- microSDメモリーカードとのデータ転送中にFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01を外さないでください。誤動作やデータ消失の原因となります。
- microSDモード、MTPモードでパソコンと接続中はFOMA 端末でのmicroSDメモリーカードの操作(保存、表示など)やミュージックプレイヤーの起動はできません。
- パソコンと FOMA 端末が接続されると待受画面にが表示されます。を押し、を選びを押すとUSBモード設定の画面を表示できます。

フォルダ構成とファイル名

パソコンで microSD メモリーカードの内容を表示した場合のフォルダ構成とファイル名を示します。

- FOMA 端末での初期化直後はフォルダはありません。FOMA 端末から microSD メモリーカードにデータを移動／コピー／保存したときなどに、そのファイルに対応したフォルダが自動的に作成されます。

- パソコンなどからmicroSDメモリーカードにデータを保存するときは、ここに示すフォルダ構成／ファイル名に従って保存し、情報更新を行ってください。また、パソコンなどでデータを変更／削除してFOMA端末でデータを正しく表示できなくなったときも情報更新を行ってください。●P289
- ミュージックの音楽データ (WMA ファイル) は、Windows Media Playerを使用して保存してください。情報更新は必要ありません。●P309

フォルダ構成

DCIM	
└xxxD705I	マイビクチャ※1
PRIVATE	
└DOCOMO	
└└DECOIMG	デコメ絵文字※2
└└└DUDxxx	
└DOCUMENT	
└└PUDxxx	マイドキュメント
└MMFILE	その他の動画※3
└└MUDxxx	
└└WM※4	ミュージック (WMA ファイル)
└└WM_SYSTEM※4, 5	
└OTHER	
└└LOUDxxx	その他
└RINGER	
└└RUDxxx	メロディ
└STILL	
└└SUDxxx	その他の画像※6
└TABLE※4	
└TORUCA	
└└TRCxxx	トルカ
SD_BIND※4	
└SVCxxxx	コンテンツ移行対応のデータ (動画※7／ミュージック (着うたフル)※7) / i アプリのデータ)※7
SD_PIM	PIM (電話帳／スケジュール／メール／メモ／ブックマーク)
SD_VIDEO	
└MGR_INFO※4	
└PRGzzz※4	ワンセグ※7
└PRLzzz	動画※8

xxx: 半角001～999 (xxxD705Iのみ100～999)

xxxxx: 半角00001～65535

zzz: 半角001～FFF (16進数)

※1: DCF規格のJPEG、GIF

※2: 画像サイズ 20 × 20、ファイルサイズ 2.6Mバイト以内のJPEG / GIF / アニメーションGIF

※3: 映像がない動画 / i モーション (AAC形式の音楽データ含む)

※4: このフォルダにあるファイルは削除したり、ファイル名を変更しないでください。FOMA端末でデータを正しく表示／再生できなくなります。

※5: このフォルダは隠しフォルダです。パソコンの設定によっては表示されません。

※6: DCF 規格外の JPEG、アニメーション GIF

※7: コンテンツ移行対応のデータ、ワンセグのビデオはパソコンでは表示／再生できません。

※8: 映像がある動画 / i モーション

ファイル名

データの種類の	ファイル名
マイビクチャ	aaaaaxxx.JPG/GIF
その他の画像	STILxxx.JPG/GIF
デコメ絵文字	DIMGxxx.JPG/GIF
動画	MOIzzz.3GP/ASF/MP4※1
その他の動画	MMFxxx.3GP/ASF/MP4
メロディ	RINGxxx.MID/MLD/SMF
ワンセグ	MOVzzz.MAI/MOI/SB1、PRGzzz.PGI
PIM	PIMxxxx.VCF/VCS/VMG/VNT/VBM
マイドキュメント	PDFDCxxx.PDF※2
トルカ	TORUCxxx.TRC
その他	OTHERxxx.yyy, aaaaaaaa.yyy

a: 半角A～Z (大文字)、0～9、_ (アンダーバー)

xxx: 半角001～999

xxxx: 半角0001～9999

xxxxx: 半角00001～65535

zzz: 半角001～FFF (16進数)

yyy: 拡張子

※1: 拡張子が「3GP」「MP4」のファイルはMP4形式として扱われます。

※2: 拡張子を含めて半角 64 文字までのロングファイルネーム形式にも対応しています。ファイル名に重複があった場合などは、この形式のファイル名に変更されることがあります。

- ・以下の拡張子のファイルも保存されます。
\$DF: ダウンロードに失敗した PDF データ
DDF: i モードしおり情報やマーク情報などを管理するファイル
JPG: サムネイル表示用ファイル

おしらせ

- パソコンなどでmicroSDメモリーカード内のフォルダ名を変更したり削除したりすると、FOMA 端末でデータを正しく表示できなくなります。
- 同じフォルダ内に同一ファイル名で拡張子が異なるファイルがあると表示されない場合があります。
- JPEG形式の静止画をマイピクチャのフォルダに保存し情報更新を行っても表示できない場合は、「その他の画像」のファイル名で「その他の画像」のフォルダに保存すると、表示できる場合があります。
- D902iS以前のFOMA Dシリーズのミュージックプレーヤーで再生できたAAC形式のファイルは、本 FOMA 端末では、音楽データではなくMP4形式の動画／i モーションとして扱われます。「その他の動画」のフォルダへ保存し、情報更新を行ってください。ただし、ファイル名が「MMFxxxx」(xxxxは0001～9999)以外のファイルや、拡張子が「.m4a」のファイルは表示／再生できません。

アルバム(フォルダ)を利用する

FOMA端末のデータBOXのマイピクチャ、i モーション、メロディ、マイドキュメント、キャラ電、マチキャラ、きせかえツールのフォルダ一覧にアルバム(フォルダ)を追加し、データを整理できます。

- ・データによりアルバムまたはフォルダと表示されます。


アルバム(フォルダ)を作成／削除する

- ・マイピクチャでは最大100個、それ以外ではデータの種類ごとに最大10個作成できます。

例 マイピクチャのアルバムを作成するとき



1  

2  

■ アルバム名の変更: アルバムを選び 



■ アルバムの削除:

① アルバムを選び  



- ・アルバムにデータが保存されているときは、端末暗証番号を入力します。

② はい

3 アルバム名を入力(全角10／半角20文字まで)

- ・キャラ電、マチキャラでは全角・半角を問わず10文字まで入力できます。

おしらせ

- i モーション、メロディのフォルダ一覧からの操作:  アルバム追加／アルバム名変更／アルバム削除
- マイドキュメント、キャラ電、マチキャラ、きせかえツールのフォルダ一覧からの操作:  アルバム追加／フォルダ名変更／フォルダ削除
- お買い上げ時に登録されている固定フォルダは、名前の変更、削除ができません。







データをアルバム(フォルダ)に移動する

- ・「プリインストール」「デコメ絵文字」「メール添付メロディ」フォルダに保存されているデータは移動できません。
- ・部分保存した i モーションは移動できません。
- ・お買い上げ時に登録されている固定フォルダには移動できません(一部のフォルダを除く)。

例 マイピクチャのデータを移動するとき

1   フォルダを選び 

2 データを選び    

■ 複数移動:     データを選び  

■ 全件移動:    

3 移動先のアルバムを選び  はい

おしらせ

- 動画／i モーション一覧、メロディー一覧からの操作：**[MENU]**▶移動／コピー▶アルバムへ移動▶1件移動／複数移動／全件移動
- PDFデータ一覧からの操作：**[MENU]**▶移動／コピー▶フォルダへ移動▶1件移動／複数移動／全件移動
- キャラ電一覧、マチキャラ一覧からの操作：**[MENU]**▶移動▶1件移動／複数移動／全件移動
- きせかえツール一覧からの操作：**[MENU]**▶移動▶フォルダへ移動▶1件移動／複数移動／全件移動

アルバム（フォルダ）のデータを固定フォルダに戻す

- キャラ電、マチキャラでは行えません。

例 マイクチャのアルバムのデータを固定フォルダに戻すとき

- 1 **[○]** **[1]**▶**アルバムを選び** **[○]**
- 2 **データを選び** **[MENU]** **[5]** **[2]** **[1]**
 - 複数戻す：**[MENU]** **[5]** **[2]** **[2]**▶**データを選び** **[○]** **[1]**
 - 全件戻す：**[MENU]** **[5]** **[2]** **[3]**
- 3 はい

おしらせ

- 動画／i モーション一覧、メロディー一覧、PDFデータ一覧からの操作：**[MENU]**▶移動／コピー▶フォルダへ戻す▶1件戻す／複数戻す／全件戻す
- きせかえツール一覧からの操作：**[MENU]**▶移動▶フォルダへ戻す▶1件戻す／複数戻す／全件戻す
- お買い上げ時に「デコメビクチャ」フォルダに登録されている画像は、固定フォルダに戻す操作をすると「i モード」フォルダに移動します。

メロディをアルバムごと再生する

- メロディのアルバム内のデータを続けて再生できます。
- お買い上げ時に登録されている固定フォルダはアルバム再生できません。

- 1 **[○]** **[4]**▶**アルバムを選び** **[MENU]** **[1]**
 - アルバム再生中は次の操作ができます。
 - [○]**：音量調整
 - [○]**：前後のメロディ再生

[クリア]／**[○]**：再生終了（フォルダ一覧に戻る）

データをコピーする

FOMA端末のデータBOXのマイビクチャ、i モーション、マイドキュメントのデータを同じアルバムまたはフォルダ内にコピーできます。

- 次のデータはコピーできません。
 - ・マイビクチャのバラバラマンガ、アイテム画像、「プリインストール」フォルダ内の画像
 - ・再生制限が設定されている i モーション、部分保存した i モーション、サイトやメールから取得した着信音に設定可能な動画／i モーション
 - ・ファイル制限が「あり」に設定されているデータ（自端末でファイル制限を「あり」にしたデータ、および「データ交換」フォルダ内のデータを除く）。

例 マイクチャのデータをコピーするとき

- 1 **[○]** **[1]**▶**フォルダを選び** **[○]**▶**データを選び** **[MENU]** **[5]** **[3]**

おしらせ

- 動画／i モーション一覧、PDFデータ一覧からの操作：**[MENU]**▶移動／コピー▶コピー
- アルバム（フォルダ）内でコピーしたデータを固定フォルダに戻すと、コピー元のデータが保存されていた固定フォルダに移動します。

データの詳細情報を表示／変更する

詳細情報参照／変更

- ビデオの詳細情報は変更できません。
- 部分保存したデータでは表示されない項目があったり、表示／変更ができないことがあります。
- 「ミュージック」の音楽データの詳細情報参照／変更▶P315

詳細情報を表示する

例 マイピクチャの画像のとき

1 ① ① ▶ フォルダを選び ⑤ ▶ 画像を選び MENU ③ ①

- 画面単位でスクロール：☞ / ☞
- 詳細情報の変更：☞

おしらせ

- 動画 / i モーション一覧、メロディー一覧、PDF データ一覧、キャラ電一覧、マチキャラ一覧、きせかえツール一覧、ワンセグイメージ一覧からの操作：☞ ▶ 詳細情報 ▶ 参照
- ビデオ一覧からの操作：☞ ▶ 詳細情報

詳細情報を変更する

例 マイピクチャの画像のとき

1 ① ① ▶ フォルダを選び ⑤ ▶ 画像を選び MENU ③ ②

2 各項目を設定 ▶ ☞

おしらせ

- 動画 / i モーション一覧、メロディー一覧、PDF データ一覧、キャラ電一覧、マチキャラ一覧、きせかえツール一覧、ワンセグイメージ一覧からの操作：☞ ▶ 詳細情報 ▶ 変更
- 動画 / i モーション、メロディ、キャラ電、マチキャラ、きせかえツールの場合、「オリジナルに戻す」を選択すると、表示名を、あらかじめデータに設定されているオリジナルタイトルに戻せます。

表示項目と変更可否一覧

- データによっては、表中で変更可となっているても、変更できない場合があります。

●：変更可 ○：表示のみ —：表示されない

表示項目	画像 ※1	i モ ー シ ョ ン	メ ロ デ ィ	P D F デ ィ タ	キ ャ ラ 電	マ チ キ ャ ラ	き せ か え ツ ー ル	ビ デ オ
表示名	●	●	●	●	●	●	●	○
タイトル	—	○	○	—	○	○	○	—
ファイル名	●	●	●	○	○	○	○	○
種類	○	—	—	—	—	—	—	—
作成者	—	●	—	—	—	—	—	—
コピーライト	—	●	—	—	—	—	—	—
説明	—	●	—	—	—	—	—	—
ファイル制限	●	●	●	○	○	○	○	—
撮影後ファイル制限	—	—	—	—	○	—	—	—
microSDへの移動（本体への移動）	○	○	○	○	○	○	○	—
ファイル種別	○	○	○	○	—	—	—	○
音	—	○	—	—	—	—	—	—
表示サイズ	○	○	—	—	○	—	—	—
実メモリサイズ	○	○	○	○	○	○	○	○
消費メモリサイズ	○	○	○	○	○	○	○	○
メール添付サイズ	○	—	—	—	—	—	—	—
再生時間	—	—	○	—	—	—	—	—
保存日時	○	○	○	○	○	○	○	○
フレーム候補	●	—	—	—	—	—	—	—
スタンプ候補	●	—	—	—	—	—	—	—
コメント	●	—	—	—	●	—	—	—
着信音設定	—	○	—	—	—	—	—	—
着信画面設定	—	○	—	—	—	—	—	—
再生制限	—	○	—	—	—	—	—	—
取得元	○	○	○	○	○	○	○	○
チャンネル名	—	—	—	—	—	—	—	○
番組名	—	—	—	—	—	—	—	○
録画開始時間／録画終了時間	—	—	—	—	—	—	—	○

※1：ワンセグイメージでは表示名とコメントのみ変更できます。

表示項目の説明

表示名：

FOMA端末で表示するタイトル（変更する場合、メロディ以外では全角・半角を問わず36文字まで、メロディでは全角25／半角50文字まで）。

タイトル：

データにあらかじめ設定されているオリジナルタイトル。

ファイル名：

データをメールに添付したときに表示されるファイル名（変更する場合、半角英数字と「_」「-」「」で36文字まで）。

- 「_」「-」「」はファイル名の先頭に入力できません。

種類：画像の種類。

作成者：

作成者の名前など（変更する場合、全角・半角を問わず256文字まで）。

- 自端末で撮影した動画では、自局番号に登録した名前が表示されます。自局番号に名前が登録されていない場合は設定されません。

コピーライト：

著作権者名や著作物の公表年月日など（変更する場合、全角・半角を問わず256文字まで）。

説明：

動画／i モーションの説明（変更する場合、全角・半角を問わず256文字まで）。

ファイル制限：

メールに添付して他の携帯電話にデータを送信したとき、受信した相手の携帯電話からさらに他の携帯電話にデータを送信することを制限するかの区分。

- ASF形式の動画／i モーションでは表示されません。
- サイトなどから取得したi モーション、ダウンロードしたメロディでは変更できません。

撮影後ファイル制限：

キャム電を撮影した静止画／動画にファイル制限を設定するかの区分。

microSDへの移動（本体への移動）：

データをmicroSDメモリーカードに移動できるかの区分。

- microSDメモリーカード内のデータでは「本体への移動」が表示され、FOMA端末に移動できるかの区分が示されます。

ファイル種別：

ファイルの種別（Flash画像では「---」）。

音：音声データの種別。

表示サイズ：

データの表示サイズ（ドット）。

- Flash画像では表示されません。

実メモリサイズ：

データの実ファイルサイズ。

消費メモリサイズ：

データの保存に使用するメモリサイズ。

- 同じデータでもFOMA 端末とmicroSD メモリーカードでは、消費メモリサイズが異なる場合があります。

メール添付サイズ：

i モードメールに添付するときのファイルサイズ。

- 添付できないときは表示されません。

再生時間：データの再生時間。

保存日時：データを保存した日時。

フレーム候補：

画像をフレーム画像として貼り付け可能かの区分。

- 静止画のみ変更できます。ただし、サイズが240×400または352×288を超える静止画、アイテム画像と合成した静止画は「する」に変更できません。

スタンプ候補：

画像をスタンプ画像として貼り付け可能かの区分。

- 静止画のみ変更できます。ただし、サイズが240×400以上の静止画、アイテム画像と合成した静止画は「する」に変更できません。

コメント：

データの説明など（変更する場合、全角・半角を問わず100文字まで）。

着信音設定：

動画／i モーションを着信音に設定できるかの区分。

着信画面設定：

動画／i モーションを着信画像に設定できるかの区分。

再生制限：動画／i モーションの再生制限。

取得元：データの取得元。

チャンネル名：録画したチャンネル名。

番組名：録画開始時の番組名。

録画開始時間／録画終了時間：開始／終了日時。

おしらせ

- 画像の詳細情報のうちフレーム候補やスタンプ候補を「する」にしても、画像は元のフォルダに保存され、「アイテム」フォルダには表示されません。
- microSD メモリーカードに保存されているデータの詳細情報は、FOMA端末で表示する内容と異なる場合があります。
- 自端末で撮影種別を「画像+音声」にして撮影した動画やサウンドレコーダーで録音した音声は、着信音設定が「可」になります。ただし、テロップを挿入した動画/音声は「不可」になります。
- コンテンツ移行対応の i モーションの場合、microSD メモリーカードに保存されているときは着信音設定、着信画面設定が「不可」でも、FOMA端末に移動すると「可」になることがあります。

データを削除する

- ・マイピクチャ、i モーション、メロディ、マイドキュメントの「プリインストール」フォルダ、メロディの「メール添付メロディ」フォルダに保存されているデータは削除できません。
- ・「ミュージック」の音楽データの削除 ●P314

例 マイピクチャのデータを削除するとき

- 1 ①▶フォルダを選び ②
- 2 データを選び [MENU] ⑥ ①
 - 複数削除: [MENU] ⑥ ②▶データを選び ②▶[OK]
 - 全件削除: [MENU] ⑥ ③▶端末暗証番号を入力
- 3 はい

おしらせ

- 動画 / i モーション一覧、メロディー一覧、PDF データ一覧、キャラ電一覧、マチキャラ一覧、させかえツール一覧、ワンセグイメージ一覧、ビデオ一覧からの操作: [MENU]▶削除▶1件削除/複数削除/全件削除

- 待受画面や着信音などに設定しているデータを削除すると、それぞれの設定はお買い上げ時の設定に戻ります。電話帳に設定しているデータを削除したときは、音の設定や発着信時の画面の設定に従って動作します。
- バラバラマンガを削除すると、バラバラマンガを構成している元の画像も削除されます。
- お買い上げ時に登録されているキャラ電、マチキャラ、デコメールピクチャ、デコメ絵文字、フレーム、させかえツールは、i モードサイト「My D-style」からダウンロードできます。

i モードサイト「My D-style」へのアクセス方法

「My D-style」には、i Menuの「メニュー/検索」→「ケータイ電話メーカー」から接続してください（2008年1月現在）。

- ・右のQRコードをバーコードリーダーで読み取ると、「My D-style」に接続できます。



サイト接続用
QRコード

データを並べ替える

ソート

一覧画面のデータの並び順を変更します。

- ・「ミュージック」の音楽データの並べ替え ●P314

例 マイピクチャのデータを並べ替えるとき

- 1 ①▶フォルダを選び ②▶[MENU] ⑦
- 2 各項目を設定▶[OK]
 - 対象: 並べ替えの方法を設定（お買い上げ時: 保存日時）。
 - 順序: データの並び順を設定（お買い上げ時: 降順）。

おしらせ

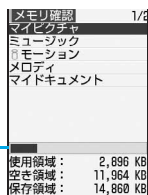
- 動画 / i モーション一覧、メロディー一覧、PDF データ一覧、キャラ電一覧、マチキャラ一覧、させかえツール一覧、ワンセグイメージ一覧からの操作: [MENU]▶ソート
- 表示名に全角と半角の文字が混在していると、並び順が50音順と一致しないことがあります。

本体メモリの使用状況を確認する

メモリ確認

FOMA端末のデータBOX（ビデオを除く）および i アプリのデータ保存用メモリの使用状況を、データごとに表示します。

1 MENU [8] [6] [8] [3] ▶項目を選ぶ



保存領域に対する使用領域の割合

・「マイピクチャ」には、ワンセグイメージの使用メモリサイズも含まれます。

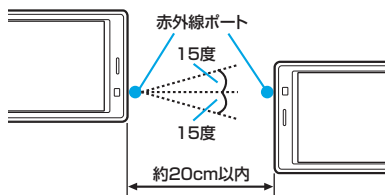
赤外線通信について

赤外線通信機能が搭載された他のFOMA端末や携帯電話、パソコンなどとデータを送受信します。また、赤外線通信に対応した i アプリを利用することにより、赤外線通信機能が搭載された機器と連動できます。

- 赤外線通信中や受信データの保存中は画面上部に が表示され、データ転送モード（圏外と同じ状態）になるため、通話、i モード接続、データ通信などはできません。 を押して他の機能に切り替えることもできません。また、通話中、i モード中、データ通信中などでデータ転送モードに移行できない場合、赤外線通信は行えません。
- FOMA端末の赤外線通信機能はIrMC1.1に準拠しています。
- 相手端末がIrMC1.1に準拠していても、データの種類によっては送受信できない場合があります。

赤外線通信を行うには

通信距離は約 20cm 以内、角度は中心から 15 度以内です。データの送受信が終わるまで、FOMA 端末は相手側の赤外線ポート部分に向けたまま動かさないでください。



- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下などでは、赤外線通信を正常に行えないことがあります。

赤外線通信でデータを送信する

赤外線送信

データを選択して 1 件ずつ送信する方法と、機能ごとのデータを全件送信する方法があります。送信できるデータは次のとおりです。

: 全件送信可

種 類	留意事項
電話帳	<ul style="list-style-type: none"> 全件送信すると局番号データも送信されます。 データ送受信設定の電話帳の画像送信で、全件送信時に電話帳データに登録されている静止画も一緒に送信するかを設定できます。 送信先によっては、電話帳に登録されている画像が受信されない場合があります。
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ワンセグの予約スケジュールは送信できません。
受信メール 送信メール 未送信メール	<ul style="list-style-type: none"> メール本文中の添付データ（i アプリが起動できるリンク項目）は削除されます。 10000バイトを超えるメールは、送信先によっては正しく送信できない場合があります。 取得が完了していない添付ファイルは送信されません。 メールのサイズが100Kバイトを超える場合、超えた分の添付ファイルは送信されません。 送信先によっては題名が最後まで受信されない場合があります。

種 類	留意事項
メモ	
ブックマーク (i モード/ フルブラウザ)	• 送信先によってはフォルダ分けの設定が反映されない場合があります。
画像	• 表示名は全角9 / 半角18文字まで送信できます。最大文字数を超えた文字は削除されます。
動画/ i モーション	• 500Kバイトを超えるデータは送信できません。 • 部分保存した i モーションは送信できません。
メロディ	
PDFデータ	• 512Kバイト※1を超えるPDFデータ、部分保存したPDFデータ、ダウンロードに失敗したPDFデータは送信できません。
トルカ	• トルカ（詳細）を送信する場合、1件送信では詳細を含めて送信するかを選択できます。全件送信では詳細を含めて送信されます。ただし、トルカ（詳細）によっては1件送信 / 全件送信とも、詳細取得前の状態で送信される場合があります。 • IP（情報サービス提供者）の設定によっては送信できない場合があります。 • 送信先によってはトルカ（詳細）は送信できない場合があります。
自局番号	• 送信先によっては画像が受信されない場合があります。

※1： i モードしおりやマークのデータを除いたファイルサイズが512Kバイト以内であれば送信できます。

- FOMA 端末外への出力が禁止されているデータは送信できません（自端末でファイル制限を「あり」にしたデータおよび「データ交換」フォルダ内のデータを除く）。
- D705i 以外の端末や赤外線通信機器との通信では、データを正しく送受信できない場合があります。送信先で登録できない項目は破棄されます。
- データサイズの制限などの違いにより、画像、動画 / i モーション、メロディをFOMA端末に送信したとき、受信側で保存できない場合があります。
- 絵文字を使用したデータを i モード端末以外に送信すると、正しく表示されない場合があります。また、受信側が i モード端末であっても、相手端末によっては、絵文字2を使用したデータは正しく表示されない場合があります。

1 件送信する

例 電話帳を1件送信するとき

1 相手の FOMA 端末を受信待機状態にする

2 電話帳を検索 ▶ 電話帳データを選び

▶ はい

おしらせ

- ブックマーク一覧、受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧、画像一覧、動画 / i モーション一覧、メロディー一覧、PDFデータ一覧からの操作： ▶ 赤外線 / iC送信 ▶ 赤外線送信
- スケジュールのデイリービュー画面、メモ一覧からの操作： ▶ 赤外線 / iC / microSD ▶ 赤外線送信
- トルカ一覧からの操作： ▶ 赤外線送信
トルカ（詳細）を送信する場合、確認画面が表示されます。
- 自局番号画面からの操作：
名前、フリガナ、電話番号（1件目）、メールアドレス（1件目）が送信されます。
• 全項目の送信：詳細画面を表示して ▶ 自局番号全項目送信 ▶ 赤外線送信

全件送信する

電話帳、スケジュール、メール、メモ、ブックマーク、トルカのすべてのデータを送信します。

- 全件送信する場合は、送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります。あらかじめ「0000」～「9999」の範囲で4桁の認証パスワードを決めておいてください。

1 相手の FOMA 端末を受信待機状態にする

2 ▶ データの種類を選び ▶ 端末暗証番号を入力

3 認証パスワードを入力 ▶ はい

おしらせ

- 電話帳一覧、ブックマーク一覧、受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧からの操作: **[MENU]**▶赤外線/iC送信▶赤外線全件送信
- スケジュールのカレンダー画面/デイリービュー画面、メモ一覧からの操作: **[MENU]**▶赤外線/iC/microSD▶赤外線全件送信
- トルカのフォルダー一覧からの操作: **[MENU]**▶赤外線全件送信
- 全件送信した場合、受信側でデータの並び順が変わることがあります。
- **[MENU]** **[6]** **[3]** **[2]** を押して「Bookmark」を選択すると、i モードとフルブラウザの両方のブックマークが全件送信されます。i モードまたはフルブラウザのブックマーク一覧から操作すると、i モードのブックマークのみ、またはフルブラウザのブックマークのみが全件送信されます。

赤外線通信でデータを受信する

赤外線受信

データを 1 件ずつ受信する方法と、機能ごとのデータを全件受信する方法があります。受信できるデータは次のとおりです。

 : 全件受信可

データの種類	受信後の保存場所
電話帳	電話帳
スケジュール	スケジュール帳
受信メール	受信メール
送信メール	送信メール
未送信メール	未送信メール
メモ	メモ帳
ブックマーク (i モード/ フルブラウザ)	i モードのBookmark/フルブラウザのBookmark
画像	マイピクチャの「データ交換」フォルダ※1
動画/ i モーション	i モーションの「データ交換」フォルダ
メロディ	メロディの「データ交換」フォルダ
PDFデータ	マイドキュメントの「データ交換」フォルダ
トルカ	トルカ一覧の「トルカフォルダ」
自局番号	電話帳

※1: デコメ絵文字として利用できる画像は「デコメ絵文字」フォルダに保存されます。

- 電話帳、自局番号は、最も小さい空きメモリ番号に登録されます。
- 電話帳データを全件受信して上書き保存した場合、自局電話番号以外の自局番号データが上書きされます。
- データ保存時の注意事項 ●P301「受信したデータを保存する」おしらせ

1 件受信する

- 512K バイトを超えるデータは受信できません。

1 **[MENU]** **[6]** **[3]** **[1]** **[1]**

2 **[1]** ~ **[2]**

保存確認あり:

受信したデータはINBOXに一時的に保存されます。INBOXに空きがないときは選択できません。

保存確認なし:

受信したデータはFOMA 端末の各保存先に保存されます。

3 はい

受信待機状態になります。

4 送信側でデータを 1 件送信する

- 操作2で「保存確認あり」を選択した場合は、受信終了後、INBOX 画面が表示されます。以降の操作 ●P300「受信したデータを保存する」操作2

全件受信する

電話帳、スケジュール、メール、メモ、ブックマーク、トルカのデータをまとめて受信できます。

- 全件受信する場合は、受信側と送信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります。あらかじめ「0000」～「9999」の範囲で4桁の認証パスワードを決めておいてください。

1

2 ~

上書き確認あり：

受信したデータはINBOXに一時的に保存されます。INBOXに空きがないときは選択できません。INBOXからの保存時に追加保存と上書き保存を選択できます。

- 「上書き確認あり」を選択したときは、操作4に進みます。

上書き確認なし：

受信したデータはFOMA端末の各保存先に上書き保存されます。

- 上書き保存するとFOMA端末の元のデータはすべて消去され、新しいデータで上書きされますのでご注意ください。

3 はい▶ 端末暗証番号を入力

4 認証パスワードを入力▶ はい

受信待機状態になります。

5 送信側でデータを全件送信する

- 操作2で「上書き確認あり」を選択した場合は、受信終了後、INBOX画面が表示されます。以降の操作▶P300「受信したデータを保存する」操作2

おしらせ

- データ容量が大きい場合や件数が多い場合は、受信に時間がかかることがあります。

受信したデータを保存する

INBOX に一時的に保存されているデータをFOMA端末に保存します。

- FOMA端末に保存したデータはINBOXから削除されます。

1

2 データを選び はい

■ 複数件データるとき：データを選び ▶ 端末暗証番号を入力▶ 追加／上書き

- 「上書き」を選択するとFOMA端末の元のデータはすべて消去され、新しいデータで上書きされますのでご注意ください。

■ 保存せずに削除：データを選び

▶ はい

- 全件削除： ▶ 端末暗証番号を入力▶ はい

INBOX一覧の見かた

/ ：電話帳 1 件データ／複数件データ

/ / ：i モードのブックマーク 1 件データ／フルブラウザのブックマーク 1 件データ／複数件データ

/ ：メール 1 件データ／複数件データ

/ ：スケジュール 1 件データ／複数件データ

/ ：メモ 1 件データ／複数件データ

：画像

：動画／i モーション

：メロディ

：PDFデータ

/ ：トルカ 1 件データ／複数件データ

- 保存するデータのサイズによっては、受信できる件数が FOMA 端末の最大保存／登録件数より少なくなることがあります。
- D705i では ToDo データ（用件を管理するリスト機能のデータ）は保存できません。ToDo データとスケジュールデータをまとめて全件受信した場合、スケジュールデータのみが保存されます。
- 全件受信したデータを上書き保存すると、FOMA 端末の保護されているデータも削除されます。
- FOMA 端末からメールを全件受信しても、相手の端末が設定したフォルダ名にならないことがあります。
- FOMA 端末からブックマークを全件受信すると、相手の端末が作成したフォルダごとデータを受信します。ただし、相手の端末によっては、ブックマークが先頭のフォルダに保存されることがあります。
- D705i 以外の FOMA 端末から画像、動画／i モーション、メロディを受信したとき、メモとして登録されることがあります。
- 受信したデータの中に不正な文字などが含まれる場合、空白に置き換えられたり、切り詰められます。
- メールをフォルダごとに保存できる機器から受信したメールデータの場合、メール連動型 i アプリ用のフォルダに保存されることがあります。保存したメールデータを確認するには、保存されているメール連動型 i アプリ用のフォルダを選び **[MENU]** **[1]** を押してください。

赤外線通信モードにする

赤外線通信モード

i アプリ起動機能を持つ赤外線通信機器から i アプリ起動データを受信して、i アプリを起動します。

- 指定のソフトをあらかじめサイトなどからダウンロードしておく必要があります。
- i アプリが外部機器からの i アプリ To で起動しないように設定されている場合は起動できません。

1 **[MENU]** **[6]** **[3]** **[1]** **[1]** **[2]** ▶ はい
受信待機状態になります。

2 赤外線通信機器から i アプリ起動データを受信する

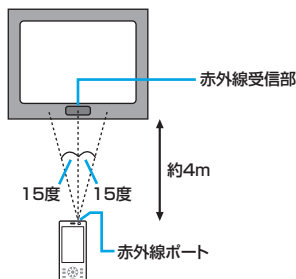
赤外線リモコン機能を利用する

赤外線リモコン用の i アプリをダウンロードして、FOMA 端末を赤外線リモコンとして使用します。

- 各機器に対応した i アプリをダウンロードしてください。
- お買い上げ時に登録されている i アプリ「Gガイド番組表リモコン」を起動すると、FOMA 端末をテレビなどの赤外線リモコンとして利用できます。▶ P219
- 対応機器や周囲の明るさによって、通信動作に影響を受けることがあります。
- 赤外線リモコンに対応した機器でも操作できない場合があります。

リモコン操作について

FOMA 端末の赤外線ポートを対応機器の赤外線受信部に向けてリモコン操作をしてください（操作方法は i アプリによって異なります）。リモコン操作ができる角度は中心から 15 度、距離は最大で約 4m です。ただし、操作する機器や周囲の明るさなどによって、操作できる角度と距離は変わります。



データ送受信時の動作を設定する

データ送受信設定

赤外線通信、iC通信、USB接続によるデータ送受信時の動作を設定します。

1 [MENU] [6] [3] [5] ▶ 各項目を設定 ▶ [OK]

通信終了音：

通信終了時に終了音を鳴らすかを設定。

自動認証：

ドコモケータイdatalink使用時など、USB接続による通信時の認証方式を設定。

あり…認証コードを通信相手と自動でやりとりします。

なし…認証パスワードを毎回入力します。

・「あり」を選択した場合：端末暗証番号を入力 ▶ 4 ～ 8桁の携帯側認証コード（FOMA 端末側）とパソコン側認証コード（相手側）を入力 ▶ [OK]


電話帳の画像送信：

電話帳の全件送信時に、電話帳に登録されている画像と一緒に送信するかを設定。

・「なし」にすると、microSDメモリーカードへの電話帳のバックアップ時にも画像が保存されなくなります。

iC通信機能について

iC通信

iC通信機能を搭載したFOMA端末間で、互いのFOMA端末のFeliCaマーク（)を重ね合わせることでデータを送受信します。





FeliCaマーク

FeliCa マーク間の距離が1cm 以内になるように重ねてください。また、データの送受信中は動かさないでください。

・FeliCa マークを重ね合わせるとき、FOMA 端末に強い衝撃を与えないでください。

・送受信できるデータの種類は赤外線通信と同じです。▶P297、P299

・iC通信中や受信データの保存中は画面上部にが表示され、データ転送モード（圏外と同じ状態）になるため、通話、i モード接続、データ通信などはできません。を押して他の機能に切り替えることもできません。また、通話中、i モード中、データ通信中などでデータ転送モードに移行できない場合、iC通信は行えません。

・相手のFOMA 端末によっては、データを送受信しにくい場合があります。その場合は、FeliCa マークどうしの間隔を近づけたり遠ざけたりするか、上下左右にずらしてください。

iC通信でデータを送信する

データを選択して1件ずつ送信する方法と、機能ごとの全データを送信する方法があります。

1件送信する

例 電話帳を1件送信するとき

1 電話帳を検索 ▶ 電話帳データを選び

[MENU] [8] [3] ▶ はい

2 FOMA端末のFeliCaマークを重ね合わせる

おしらせ

- ブックマーク一覧、受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧、画像一覧、動画／i モーション一覧、メロディー一覧、PDFデータ一覧からの操作：[MENU] ▶ 赤外線／iC送信 ▶ iC送信
- スケジュールのデイリービュー画面、メモ一覧からの操作：[MENU] ▶ 赤外線／iC／microSD ▶ iC送信
- トルカ一覧からの操作：[MENU] ▶ iC送信
トルカ（詳細）を送信する場合、確認画面が表示されます。
- 自局番号画面からの操作：[F] 名前、フリガナ、電話番号（1件目）、メールアドレス（1件目）が送信されます。
 - ・全項目の送信：詳細画面を表示して [MENU] ▶ 自局番号全項目送信 ▶ iC送信

全件送信する

電話帳、スケジュール、メール、メモ、ブックマーク、トルカのすべてのデータを送信します。








- 全件送信する場合は、送信側と受信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります。あらかじめ「0000」～「9999」の範囲で4桁の認証パスワードを決めておいてください。

1 データの種類を選び 端末暗証番号を入力

2 認証パスワードを入力 ▶ はい

3 FOMA 端末の FeliCa マークを重ね合わせる

おしらせ

- 電話帳一覧、ブックマーク一覧、受信メール一覧、送信メール一覧、未送信メール一覧からの操作:  赤外線 / iC 送信 ▶ iC 全件送信
- スケジュールのカレンダー画面 / デイリービュー画面、メモ一覧からの操作:  赤外線 / iC / microSD ▶ iC 全件送信
- トルカのフォルダー一覧からの操作:  iC 全件送信
- 全件送信した場合、受信側でデータの並び順が変わることがあります。
-     を押して「Bookmark」を選択すると、i モードとフルブラウザの両方のブックマークが全件送信されます。i モードまたはフルブラウザのブックマーク一覧から操作すると、i モードのブックマークのみ、またはフルブラウザのブックマークのみが全件送信されます。

iC通信でデータを受信する

- 他の機能を実行していると受信できません。待受画面に戻して受信してください。
- データ保存時の注意事項 ▶ P301「受信したデータを保存する」おしらせ

1 件受信する

- 512K バイトを超えるデータは受信できません。

1 送信側で 1 件送信操作を行う

2 受信側を待受画面にし、FOMA 端末の FeliCa マークを重ね合わせる

受信終了後、INBOX 画面が表示されます。以降の操作 ▶ P300「受信したデータを保存する」操作2

全件受信する

電話帳、スケジュール、メール、メモ、ブックマーク、トルカのデータをまとめて受信できます。

- 全件受信する場合は、受信側と送信側で同じ認証パスワードを入力する必要があります。あらかじめ「0000」～「9999」の範囲で4桁の認証パスワードを決めておいてください。

1 送信側で全件送信操作を行う

2 受信側を待受画面にし、FOMA 端末の FeliCa マークを重ね合わせる

3 認証パスワードを入力

4 再度、FOMA 端末の FeliCa マークを重ね合わせる

受信終了後、INBOX画面が表示されます。以降の操作 ▶ P300「受信したデータを保存する」操作2

おしらせ

- データ容量が大きい場合や件数が多い場合は、受信に時間がかかる場合があります。


PDFデータを表示する

PDF対応ビューア

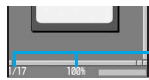
FOMA 端末のデータ BOX のマイドキュメントに保存されているPDFデータを表示します。

- パソコンなどでmicroSDメモリーカードに保存したPDFデータも表示できます。パソコンからmicroSDメモリーカードを利用する ▶ P289

1 ⑤▶フォルダを選び⑤






- ・ microSD メモリーカードのフォルダー一覧に切り替え：フォルダー一覧で 
- ・ microSD メモリーカードの操作方法
▶P286

2 PDFデータを選び⑤





PDF表示画面

ステータス（ページ番号／総ページ数と表示倍率）

- ・ PDFデータにパスワードが設定されているときは、パスワードを入力して  を押します。
- ・ ダウンロードに失敗したPDFデータ（ファイル種別が ）を選択すると確認画面が表示され「はい」を選択するとダウンロードが開始されます。
- ・ 部分保存したPDFデータ（ファイル種別が ）の残りのデータをダウンロードするには、PDFデータ表示中に  ⑧を押します。また、未取得のページを表示しようとしたときなどに確認画面が表示され「はい」を選択するとダウンロードできます（一度「はい」を選択すると、以降のページは確認画面なしでダウンロードされます）。
- ・ マークが登録されているページには  が表示されます。

■ 表示の終了： ▶ はい

- ・ PDFデータを変更したときは、確認画面で「はい」を選択して  を押すと元のPDFデータに上書きされます。
- ・ PDF表示画面で  ②を押しても保存できます。

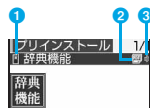
マイドキュメントのフォルダ

フォルダ	保存データ
i モード	i モード、フルブラウザ、i モードメールで取得したPDFデータ
ブラインストール	お買い上げ時に内蔵されているPDFデータ
データ交換	microSD メモリーカードや外部機器から取り込んだPDFデータ




- ・ フォルダを作成できます。▶P292

PDFデータ一覧の見かたと操作





例 サムネイル表示のとき





1 取得元

-  : i モード
-  : 内蔵
-  : データ交換

2 ファイル種別

-  : すべてのデータをダウンロード済み
-  : 部分保存した
-  : ダウンロードに失敗した
-  : FOMAカード動作制限あり

3 ファイル制限

- （青） : ファイル制限なし
- （グレー） : ファイル制限あり

- ・ サムネイル表示のとき、一度も表示していないPDFデータやサムネイル画像を表示できないPDFデータ、FOMAカード動作制限機能が設定されているPDFデータには、ファイル種別アイコンと同様の画像が表示されます。
- ・ 表示名を変更する ▶P294

■ サムネイル表示とタイトル表示の切り替え：



■ メールに添付して送信：PDFデータを選び








- PDFデータが添付されているメール作成画面が表示されます。
- ・ 添付できるPDFデータの条件 ▶P175

PDFデータ表示中の各種操作

■ スクロール：

- ・ 押し続けると連続スクロールします。

■ ページの切り替え：

表示ページ	操 作
前ページ	
次ページ	
先頭ページ	
最後のページ	
指定ページ	 ① ③ ▶ ページ番号を入力

■ 表示倍率の変更：

機 能	操 作
拡大	[3]
縮小	[1]
ページ全体を表示	[2]
実際の大きさで表示	[MENU] [6] [2] [2]
画面幅に合わせて表示	[MENU] [6] [2] [3]
倍率を指定	[MENU] [6] [3] ▶ 倍率を入力

■ 表示の回転：[MENU] [6] [4] ▶ [1] ~ [3]

- [7] を押しても右90°回転できます。
- ページの向きに関わらず、スクロールして前後のページを表示するには [6] を押します。

■ 標準画面表示／全画面表示の切り替え：[X]

- 全画面表示にするとスクロールバー、ステータス、ガイド行の表示が消えます。
- 標準画面表示時の表示項目の設定：標準画面表示中に [MENU] [7] ▶ 各項目を設定 ▶ [00]

■ ツールバーの利用：

① [0]

- ツールバーとガイドが表示されます。
- 全画面表示時はガイドは表示されません。



② [0] でマークを選び [0]

- [0] : 縮小
- [0] : 拡大
- [0] : 検索
- [0] : 右90°回転
- [0] : 画面切り出し
- [0] : ドキュメント情報
- [0] : 全体表示
- [0] : 最初のページ
- [0] : 最後のページ
- [0] : リンク表示

- ガイドに表示される番号のキーを押してもマークを選択できます。
- ツールバー選択中に [277] を押すとガイドが消え、スクロールなどの操作ができます。再度ツールバーを選択するには [0] を押します。
- ツールバーを消す：[#]
- ツールバー選択中は、[277] を押してから [#] を押します。
- ツールバーが表示されていないときに [#] を押すとツールバーが表示されます。

■ ページレイアウトの切り替え：[MENU] [6] [5] ▶

[1] ~ [3]

- 単一ページ（1ページずつ表示）、連続ページ（ページを連続して表示）、見開きページ（2ページずつ表示）から選択できます。
- 1ページのみのPDFデータや、部分保存したPDFデータでは設定できません。

■ 文字列の検索：

- 部分保存したPDFデータの場合は、表示中のページのみ検索されます。

① [5] ▶ 文字列の入力欄 ▶ 入力(全角8／半角16文字まで)

- 完全に一致する語句だけを検索するときには検索方法を「完全一致」にします。
- 英字の大文字と小文字を区別して検索するときには「大文字と小文字を区別」を「区別する」にします。

② [00]

検索が実行され、入力した文字列に一致した語句が強調表示されます。

- 一致する次の語句の検索：[0]
- 一致する前の語句の検索：[0]
- 検索終了：[MENU]

■ リンクの利用：[8] ▶ リンク項目を選び [0]

- リンク表示をONにするとスクロールやページ移動はできません。リンク項目を表示してから操作してください。
- リンク表示の終了：[MENU]

■ ページイメージの保存（画面切り出し）：[9]

- 現在画面に表示している内容が、JPEG形式の画像として、マイピクチャの「カメラ」フォルダに保存されます。
- PDFデータによってはできない場合があります。
- 保存した画像のFOMA端末外への出力の可／不可は、切り出し元のPDFデータの設定に従います。

■ ヘルプの表示：[00]

- ヘルプ表示中にキーを押して操作を実行できます。

■ ドキュメント情報の表示：[0]

おしらせ

- PDFデータによっては表示に時間がかかる場合があります。
- PDF対応ビューアに対応していない形式や複雑なデザインなどを含むPDFデータの場合、正しく表示されないことがあります。

しおりやマークを使う

しおりやマークを選択して、ページを表示できます。しおり、マークには次の3種類があります。

種 類	説 明
しおり	あらかじめ登録されているしおりです。追加や変更、削除はできません。登録されていないPDFデータもあります。
i モードしおり	後から追加できるしおりです。しおりの情報としてページの説明などを登録できます。現在の表示状態（倍率、表示範囲、回転方向）も登録されます。
マーク	PDFデータに後から追加できます。情報は登録できません。

- PDFデータによっては、i モードしおりやマークがあらかじめ登録されている場合があります。
- i モードしおり、マークはそれぞれ最大10件登録できます（あらかじめ登録されていた件数も含む）。ただし、PDFデータによっては最大件数まで登録できない場合があります。
- パソコンでPDFデータを表示した場合、i モードしおりやマークが表示されない場合があります。

しおりを使う

- 1 PDF 表示画面で [4] [1] ▶ しおりを選び

i モードしおりを使う

i モードしおりを登録する

- 1 i モードしおりを登録するページを表示 ▶ [4] [2] [2]

- 2 情報を入力（全角64／半角128文字まで）▶

i モードしおりを表示する

- 1 PDFデータ表示画面で [4] [2] [1] ▶ i モードしおりを選び
 - 編集：i モードしおりを選び [1] ▶ 情報を入力▶
 - 1件削除：i モードしおりを選び [2] [1] ▶ はい
 - 複数削除： [2] [2] ▶ i モードしおりを選び ▶ はい
 - 全件削除： [2] [3] ▶ 端末暗証番号を入力▶ はい

マークを使う

マークを登録する

- 1 マークを登録するページを表示▶ [4] [2] [5]
マークが表示されます。

マークを表示する

- 1 PDFデータ表示画面で [4] [2] [4] ▶ マークを選び
 - 1件削除：マークを選び [1] ▶ はい
 - 複数削除： [2] ▶ マークを選び ▶ はい
 - 全件削除： [3] ▶ 端末暗証番号を入力▶ はい